

参考付表

国民経済及び森林資源

1 林業関係基本指標

項目	単位	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	23 (11)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
① 国内総生産(名目)	億円	5,267,060	5,241,328	5,003,539	4,914,085	4,949,572	5,031,756	5,138,760	5,313,198	5,355,372	5,458,974	5,471,255
林業	億円	1,723	1,343	1,902	2,022	1,847	2,006	2,143	2,055	2,108	2,145	2,262
林業/総生産	%	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
② 就業者総数	万人	6,446	6,356	6,257	5,977	6,280	6,326	6,371	6,401	6,465	6,530	6,664
林業	//	7	6	8	7	8	8	8	7	6	6	7
林業/総就業	%	0.11	0.09	0.13	0.12	0.13	0.13	0.13	0.11	0.09	0.09	0.11
③ 国土面積	万ha	3,779	3,779	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780
④ 森林面積	//	2,515	2,512	2,510	2,510	2,508	2,508	2,508	2,508	2,508	2,505	2,505
森林/国土	%	67.5	67.4	67.3	67.3	67.3	67.3	67.3	67.3	67.3	67.2	67.2
⑤ 保安林面積	万ha	893	1,165	1,202	1,205	1,209	1,212	1,214	1,217	1,218	1,220	1,221
保安林/森林	%	35.5	46.4	47.9	48.0	48.2	48.3	48.4	48.5	48.6	48.7	48.7
⑥ 森林蓄積	億m ³	35	40	44	44	49	49	49	49	49	52	52
⑦ 木材需要(供給)量	万m ³	10,101	8,742	7,188	7,440	7,219	7,546	7,580	7,516	7,808	8,172	8,248
国内生産量	//	1,906	1,790	1,892	2,009	2,032	2,174	2,365	2,492	2,714	2,953	3,020
輸入量	//	8,195	6,952	5,296	5,431	5,187	5,372	5,215	5,024	5,094	5,219	5,228
木材自給率	%	18.9	20.5	26.3	27.0	28.1	28.8	31.2	33.2	34.8	36.1	36.6
⑧ 新設住宅着工戸数	万戸	123	124	81	83	88	98	89	91	97	96	94
木造率	%	45.2	43.9	56.6	55.7	55.1	56.1	54.9	55.5	56.5	56.5	57.2

注1：国土面積には北方四島の面積が含まれる。森林面積には北方四島の面積は含めていない。

2：森林/国土の割合における国土面積には、北方四島を含めていない。

3：保安林面積は、実面積の数値。

4：木材需要(供給)量、国内生産量及び輸入量は、丸太換算の数値。

資料：①内閣府「国民経済計算」、②総務省「労働力調査」(平成23(2011)年は岩手県、宮城県及び福島県を除く)、③国土交通省「全国都道府県市区町村別面積調」、④⑤⑥林野庁業務資料、⑦林野庁「木材需給表」、⑧国土交通省「建築着工統計」

2 林業産出額

(単位：千万円)

項目	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	23 (11)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
林業産出額	53,115	41,705	42,570	42,231	39,808	43,312	46,400	45,446	47,025	48,633	50,202
木材生産	32,218	21,050	19,529	20,833	19,662	21,968	24,586	23,408	23,700	25,609	26,483
針葉樹	26,533	17,741	17,016	18,505	17,140	19,366	21,588	19,819	19,539	20,606	20,999
す	12,378	8,753	9,350	10,177	9,731	11,202	12,962	11,809	11,674	12,268	12,644
広葉樹	5,472	3,171	2,376	1,981	2,129	2,006	1,896	1,951	1,906	1,840	1,842
薪炭生産	616	609	508	506	439	553	566	531	549	544	554
栽培きのご類生産	19,689	19,850	21,891	20,472	19,315	20,373	20,840	21,052	22,139	22,008	22,566
林野副産物採取	592	196	642	419	392	418	408	454	637	473	598
生産林業所得	35,191	24,578	22,922	22,837	21,410	23,442	25,262	25,102	26,010	26,954	26,658

注1：計の不一致は四捨五入による。

2：木材生産は、平成23(2011)年以降は燃料用チップ素材の産出額を含む。

3：薪炭生産は、平成13(2001)年以降は竹材及び粉炭の産出額を含む。

4：栽培きのご類生産は、平成13(2001)年以降はエリンギ及びその他栽培きのご類の産出額を含む。

5：林野副産物採取は、平成14(2002)年以降はもろろ及び生うるしの産出額を、平成22(2010)年以降は野草の産出額を、平成28(2016)年以降は野生鳥獣の産出額を含む。

資料：農林水産省「林業産出額」

3 我が国の森林資源の現況

(単位：千ha、万m³)

区分	総数		立木地				無立木地		竹林面積
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	
総数	25,048	524,150	10,204	330,842	13,481	193,245	1,197	64	167
国有林									
林野庁管	7,659	122,593	2,288	51,304	4,733	71,245	637	44	0
官行造林	7,593	122,072	2,282	51,203	4,682	70,824	629	44	0
対象外森林	7,508	120,128	2,208	49,283	4,680	70,801	620	44	0
その他省庁所管	85	1,944	73	1,921	2	23	10	0	-
その他省庁所管	0	0	-	-	-	-	0	0	-
民有林									
総数	17,389	401,557	7,916	279,538	8,747	122,000	560	19	167
公有林	2,995	61,556	1,334	39,705	1,531	21,836	124	15	6
都道府県	1,292	25,269	529	14,559	709	10,701	53	9	1
市町村・財産区	1,702	36,287	804	25,147	822	11,135	71	6	5
私有林	14,347	339,433	6,569	239,555	7,188	99,874	431	4	158
対象外森林	48	568	13	278	28	290	5	0	3

注1：森林法第2条第1項に規定する森林の数値。

2：「無立木地」は、伐採跡地、未立木地である。

3：対象外森林とは、森林法第5条に基づく地域森林計画及び同法第7条の2に基づく国有林の地域別の森林計画の対象となっている森林以外の森林をいう。

4：平成29(2017)年3月31日現在の数値。

5：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料



4 都道府県別森林面積

(単位：千 ha)

都道府県	総数	人工林	天然林	無立木地	竹林	都道府県	総数	人工林	天然林	無立木地	竹林
全 国	25,048	10,204	13,481	1,197	167	三 重	372	230	133	7	2
北 海 道	5,538	1,475	3,755	308	—	滋 賀	203	85	111	6	1
青 森	633	269	337	26	—	京 都	342	132	200	5	5
岩 手	1,171	489	612	70	0	大 阪	57	28	26	2	2
宮 城	417	198	201	16	2	兵 庫	560	238	306	12	3
秋 田	839	410	406	24	0	奈 良	284	172	107	3	1
山 形	669	186	441	43	0	和 歌 山	361	220	136	4	1
福 島	974	341	584	47	1	鳥 取	259	140	110	5	3
茨 城	187	111	67	6	2	島 根	524	205	298	10	11
栃 木	349	156	180	13	1	岡 山	483	205	261	12	5
群 馬	423	177	220	25	1	広 島	611	201	396	12	2
埼 玉	120	59	59	1	0	山 口	437	195	225	5	12
千 葉	157	61	74	16	6	徳 島	315	190	116	5	4
東 京	79	35	39	5	0	香 川	88	23	58	3	3
神 奈 川	95	36	54	4	1	愛 媛	401	245	141	11	4
新 潟	855	162	564	127	2	高 知	595	388	195	7	5
富 山	285	55	169	61	1	福 岡	222	140	62	7	14
石 川	286	102	165	17	2	佐 賀	110	74	27	7	3
福 井	312	124	178	8	1	長 崎	243	105	124	10	4
山 梨	348	154	172	21	1	熊 本	463	280	149	23	10
長 野	1,069	445	557	66	2	大 分	453	233	178	27	14
岐 阜	862	385	430	46	1	宮 崎	586	333	231	16	6
静 岡	497	280	189	23	4	鹿 児 島	588	279	276	16	18
愛 知	218	140	72	3	2	沖 縄	107	12	88	6	0

- 注1：森林法第2条第1項に規定する森林の数値。
 注2：「無立木地」は、伐採跡地、未立木地である。
 注3：平成29(2017)年3月31日現在の数値。
 注4：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

5 人工造林面積

(単位：ha)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
総 数		35,908	28,576	24,128	25,360	27,343	24,753	25,173	27,050	30,212	30,182
民 有 林	民 有 林 計	31,316	25,584	18,756	20,277	22,225	21,088	19,429	21,106	22,069	21,568
	私 営	15,292	14,325	12,041	12,999	13,638	12,531	12,775	13,908	14,596	14,236
	公 営 計	16,024	11,259	6,715	7,277	8,587	8,557	6,653	7,198	7,474	7,332
	森 林 整 備 法 人 等	2,193	464	282	175	151	147	167	245	225	260
	森 林 研 究 ・ 整 備 機 構	6,643	5,202	2,416	2,831	4,400	3,742	2,681	2,841	3,132	3,018
	市 町 村	2,832	1,950	1,551	1,595	1,617	1,519	1,867	1,960	1,943	1,888
都 道 府 県	4,356	3,643	2,466	2,677	2,419	3,149	1,938	2,152	2,173	2,167	
国 有 林	4,592	2,992	5,372	5,083	5,117	3,665	5,745	5,944	8,143	8,614	

- 注1：国有林には、林野庁所管以外の国有林は含まない。
 注2：森林整備法人等とは、森林整備法人及び林業会社である。
 注3：人工造林面積は、治山事業や自力等によるものを含む面積であり、育成複層林施業(人工林)における樹下植栽等(改良を除く)の面積も含まれている。
 注4：森林研究・整備機構によるものは、平成20(2008)年4月1日までは独立行政法人緑資源機構、平成29(2017)年4月1日までは森林総合研究所によるものである。
 注5：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

6 樹種別人工造林面積

(単位：ha)

	総数	針葉樹					広葉樹
		スギ	ヒノキ	マツ類	カラマツ	その他	
H12 (2000)年	(31,316) 28,480	(8,223) 7,967	(11,574) 10,745	(233) 223	(2,524) 2,493	(4,954) 4,014	(3,808) 3,038
17 (05)	(25,584) 22,498	(5,216) 5,011	(7,096) 6,307	(226) 183	(3,534) 3,423	(5,728) 4,611	(3,784) 2,963
22 (10)	(18,756) 16,388	(4,132) 3,844	(2,820) 2,262	(247) 237	(4,604) 4,418	(4,265) 3,381	(2,688) 2,246
24 (12)	(20,277) 16,992	(4,648) 4,425	(2,643) 2,103	(245) 214	(5,155) 4,821	(4,687) 3,112	(2,897) 2,318
25 (13)	(22,225) 18,906	(5,429) 5,215	(2,780) 2,512	(330) 231	(5,099) 4,620	(5,811) 3,942	(2,777) 2,386
26 (14)	(21,088) 17,720	(5,185) 5,098	(2,543) 2,404	(554) 518	(4,603) 4,128	(5,709) 3,622	(2,492) 1,950
27 (15)	(19,429) 16,607	(5,537) 5,390	(2,039) 1,930	(185) 168	(4,467) 4,027	(5,250) 3,450	(1,950) 1,642
28 (16)	(21,106) 18,390	(6,766) 6,570	(1,972) 1,852	(291) 253	(5,017) 4,552	(4,983) 3,383	(2,077) 1,781
29 (17)	(22,069) 19,866	(7,102) 6,845	(1,979) 1,874	(406) 388	(5,388) 5,179	(5,423) 4,110	(1,771) 1,471
30 (18)	(21,568) 19,340	(6,899) 6,597	(1,845) 1,760	(277) 272	(5,486) 5,165	(5,106) 3,799	(1,956) 1,747

注1：民有林の樹種別人工造林面積であり、国有林は含まない。
 2：上段()書きは、育成複層林施業における樹下植栽等を含む面積である。
 資料：林野庁業務資料

7 山行苗木生産量

(単位：百万本)

	総数	針葉樹					広葉樹
		スギ	ヒノキ	マツ類	カラマツ	その他	
H21 (2009)年	65 (0.1)	17 (0.1)	15 (0.0)	2 (0.0)	10 (-)	12 (0.0)	10 (0.0)
22 (10)	63 (0.3)	17 (0.2)	12 (0.0)	2 (0.0)	12 (0.0)	12 (0.0)	8 (0.0)
23 (11)	61 (0.4)	15 (0.3)	11 (0.1)	1 (0.0)	12 (0.0)	14 (0.0)	7 (0.0)
24 (12)	58 (0.8)	17 (0.5)	9 (0.1)	2 (0.2)	10 (0.0)	11 (0.0)	8 (0.0)
25 (13)	56 (1.1)	16 (0.7)	9 (0.2)	2 (0.2)	10 (0.1)	11 (0.0)	8 (0.0)
26 (14)	57 (2.6)	17 (1.1)	9 (0.3)	2 (0.9)	9 (0.1)	11 (0.1)	8 (0.0)
27 (15)	61 (4.7)	19 (2.4)	9 (0.8)	2 (1.2)	12 (0.2)	12 (0.1)	6 (0.0)
28 (16)	60 (7.1)	20 (3.9)	8 (1.1)	3 (1.6)	14 (0.4)	10 (0.2)	5 (0.0)
29 (17)	60 (10.0)	22 (6.2)	8 (1.3)	3 (1.3)	12 (0.8)	10 (0.3)	5 (0.1)
30 (18)	60 (13.7)	21 (7.5)	6 (1.8)	3 (2.2)	15 (1.7)	9 (0.5)	5 (0.1)

注1：端数処理のため、計数が合致しない場合がある。
 2：下段()書きは、山行苗木生産量のうちコンテナ苗木生産量である。
 資料：林野庁業務資料

8 人工林の齢級別面積

(単位：千ha)

	1齢級	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
S60年 (1985)	604	895	1,263	1,691	1,762	1,569	947	337	240	205	178	137	111	83	148					
H1 (89)	436	700	943	1,351	1,691	1,746	1,413	777	270	224	183	151	118	93	79	52	62			
6 (94)	278	421	699	937	1,336	1,686	1,719	1,388	735	262	213	172	139	112	86	67	105			
13 (2001)	131	226	350	589	874	1,149	1,599	1,677	1,522	946	353	204	171	144	112	89	62	52	70	
18 (06)	88	168	227	352	593	873	1,143	1,582	1,649	1,500	918	345	200	168	141	106	90	62	120	
23 (11)	73	114	159	231	347	584	852	1,111	1,565	1,631	1,473	921	345	194	164	138	105	87	174	
28 (16)	68	102	114	164	224	348	582	846	1,108	1,529	1,592	1,428	893	340	190	162	135	104	86	172

注1：数値は各年度末のものである。
 2：昭和60(1985)年は15齢級を、平成元(1989)年、6(1994)年は17齢級を、平成13(2001)年、18(2006)年、23(2011)年は19齢級を、28(2016)年は20齢級を最大齢級としており、それ以上の齢級は最大齢級にまとめている。
 3：森林法第5条及び第7条の2に基づく森林計画対象森林の「立木地」の面積。
 資料：林野庁業務資料



森林の整備及び保全

9 間伐実績及び間伐材の利用状況

	間伐実績 (千 ha)			間伐材利用量 (万m)					
	計	民有林	国有林	計	民有林			国有林	
H20 (2008) 年度	548	434	114	566	368	226	39	103	198
21 (09)	585	446	140	637	423	257	48	118	214
22 (10)	556	445	110	665	443	270	42	131	222
23 (11)	552	437	115	711	486	288	40	158	225
24 (12)	488	368	121	759	521	300	36	186	238
25 (13)	521	400	121	811	565	323	44	197	246
26 (14)	465	339	126	769	521	291	33	197	247
27 (15)	452	341	112	813	565	297	35	232	248
28 (16)	440	319	121	823	576	295	30	251	247
29 (17)	410	304	106	812	556	275	28	253	256
30 (18)	370	269	101	746	494	237	25	232	252

注1：間伐実績は、森林吸収源対策の実績として把握した数値である。

2：間伐材利用量は丸太材積に換算した量(推計値)である。

3：製材とは、建築材、梱包材等である。

4：丸太とは、足場丸太、支柱等である。

5：原材料とは、木材チップ、おがくず等である。

6：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

10 林道開設(新設)量

(単位：km)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
民有林 林道	一般林道	714	387	224	170	177	181	153	147	136	127
	道整備交付金 農 免	...	15	80	106	90	81	67	55	48	42
	森林総合研究所	39	13
	林業構造改善	54	6
	山村振興	8	1
	その他	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	832	425	305	276	267	262	221	202	183	169
	県単独補助	199	76	29	14	12	11	13	12	8	6
	計	1,031	501	334	290	279	273	234	214	192	175
	融 資 林 道	0	0
自 力 林 道	57	12	3	2	3	2	3	3	1	0	
合 計	1,088	513	337	292	282	275	238	217	193	175	
国 有 林 林 道	99	138	97	420	411	293	175	147	163	129	
総 計	1,187	651	434	712	693	568	413	364	356	305	
林道舗装実績	1,340	567	751	250	349	274	230	179	167	236	

注1：各年度末の新設延長。

2：計の不一致は四捨五入による。

3：森林総合研究所によるものは、平成20(2008)年4月1日までは、独立行政法人緑資源機構によるものである。

資料：林野庁業務資料

11 保安林の種類別面積

(単位：千ha)

区 分	合 計	国有林	民有林
水源かん養保安林	9,224	5,700	3,524
土砂流出防備保安林	2,602	1,079	1,523
土砂崩壊防備保安林	60	20	40
飛砂防備保安林	16	4	12
防風保安林	56	23	33
水害防備保安林	1	0	1
潮害防備保安林	14	5	9
干害防備保安林	126	50	76
防雪保安林	0	0	0
防霧保安林	62	9	53
なだれ防止保安林	19	5	14
落石防止保安林	3	0	2
防火保安林	0	0	0
魚つき保安林	60	8	52
航行目標保安林	1	1	0
保健保安林	704	359	345
風致保安林	28	13	15
合 計	12,976	7,275	5,700
(実面積)	12,214	6,917	5,297

注1：平成31(2019)年3月31日現在の数値。

2：同一箇所で2種類以上の保安林に指定されている場合、それぞれの保安林に計上している。

3：国有林には、林野庁所管以外の国有林を含む。

4：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

12 気象災害、林野火災

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
気象災害	被害面積 (ha)	14,645	2,516	2,087	1,227	7,023	4,831	5,686	14,575	3,766	3,985
	風害	3,402	364	23	249	5,322	326	3,858	12,879	907	3,233
	水害	2,633	526	208	67	176	79	39	482	686	198
	雪害	1,863	920	1,440	222	584	3,095	1,414	383	1,412	111
	干害	6,161	656	342	202	872	1,063	319	155	617	228
	凍害	585	48	73	486	69	243	57	676	144	216
	潮・雹害	…	3	…	1	…	25	…	…	…	…
林野火災	出火件数 (件)	2,805	2,215	1,392	1,178	2,020	1,494	1,106	1,027	1,284	1,363
	焼損面積 (ha)	1,455	1,116	755	372	971	1,062	538	384	938	606
	被害額 (億円)	7	9	1	2	2	14	3	2	9	2

注1：気象災害は、私・公有林の被害である。

注2：林野火災は、私・公、国有林(林野庁所管外も含む。)の被害である。

資料：林野庁業務資料、消防庁業務統計

13 森林保険事業実績

	年度末契約保有高			損害補填補償額			
	件数 (件)	面積 (千ha)	責任保険金額 (百万円)	件数 (件)	面積 (ha)	損害額 (百万円)	支払額 (百万円)
H12 (2000) 年度	137,479	1,203	863,007	7,884	2,502	3,587	1,374
17 (05)	184,670	1,296	1,345,535	7,543	2,161	3,622	2,246
22 (10)	135,861	969	965,327	2,419	611	938	456
24 (12)	128,980	907	935,819	3,229	1,032	2,108	783
25 (13)	121,646	847	896,369	2,480	1,197	2,175	767
26 (14)	131,390	787	852,741	2,143	1,184	2,133	974
27 (15)	108,859	742	807,708	1,956	872	1,508	587
28 (16)	102,161	704	769,831	2,077	876	1,709	737
29 (17)	97,525	673	741,946	1,779	729	1,504	591
30 (18)	93,253	652	718,837	1,865	883	1,468	701

注：平成26(2014)年度までは森林国営保険によるもの、平成27(2015)年度以降は国立研究開発法人森林研究・整備機構(平成27(2015)年度及び平成28(2016)年度は、国立研究開発法人森林総合研究所)が行う森林保険によるものである。

資料：平成26(2014)年度までは林野庁業務資料、平成27(2015)年度以降は国立研究開発法人森林研究・整備機構(平成27(2015)年度及び平成28(2016)年度は、国立研究開発法人森林総合研究所)調べ。

14 野生動物による森林被害

(単位：千ha)

	合計	サル	ノネズミ	ノウサギ	カモシカ	シカ	イノシシ	クマ
H12 (2000)年度	8.2	0.7	0.3	0.6	1.0	4.6	0.5	0.6
17 (05)	5.8	0.0	0.3	0.3	0.8	3.5	0.4	0.4
22 (10)	6.2	0.0	0.4	0.1	0.3	4.0	0.2	1.2
24 (12)	9.1	0.0	1.2	0.1	0.5	6.5	0.2	0.6
25 (13)	9.0	0.0	0.8	0.1	0.4	6.8	0.1	0.8
26 (14)	8.9	0.0	0.6	0.1	0.4	7.1	0.1	0.7
27 (15)	7.9	0.0	0.7	0.1	0.3	6.0	0.1	0.7
28 (16)	7.1	0.0	0.5	0.1	0.3	5.6	0.1	0.6
29 (17)	6.4	0.0	0.6	0.1	0.3	4.7	0.1	0.6
30 (18)	5.9	0.0	0.7	0.1	0.2	4.2	0.1	0.6

注1：国有林(林野庁所管)、民有林の合計。

注2：森林及び苗畑の被害。

注3：東日本大震災の影響により、平成22(2010)年度については未計上の県がある。

資料：林野庁業務資料

15 森林・林業に関する専門技術者

(単位：人)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)
技術士(森林部門)	555	711	960	1,260	1,340	1,398	1,465	1,535
林業技士	8,024	9,322	11,341	12,983	13,240	13,448	13,700	13,932
森林総合監理士	…	…	…	717	982	1,169	1,274	1,397
森林インストラクター	1,132	2,261	2,926	3,104	3,099	3,112	3,135	3,091
樹木医	778	1,332	1,909	2,464	2,562	2,661	2,749	2,834

- 注1：技術士(森林部門)：技術士法に基づく資格(21部門のうち森林部門)を有し、科学技術に関する高等の専門的応用能力を必要とする事項についての計画、研究、設計、分析、試験、評価又はこれらに関する指導の業務を行う者。数値は毎年度3月末現在のもの。
- 2：林業技士：一般社団法人日本森林技術協会が認定する資格を有し、森林土木等の技術的業務に関する専門知識の実践を行う者。数値は毎年度4月1日現在の延べ認定者数。
- 3：森林総合監理士：林業普及指導員資格試験の地域森林総合監理区分に合格し、市町村等へ技術的支援を行う者。数値は毎年度3月末現在のもの。
- 4：森林インストラクター：一般社団法人全国森林レクリエーション協会が認定する資格を有し、一般の人々に、森林や林業に関する知識の提供、森林の案内、森林内での野外活動の指導等を行う者。令和元(2019)年度は、令和2(2020)年2月末現在の数値。
- 5：樹木医：一般財団法人日本緑化センターが認定する資格を有し、「ふるさとのシンボル」として親しまれている巨樹・古木林等の保護や樹勢回復・治療等を行う者。令和元(2019)年度は、令和元(2019)年12月1日現在の数値。

資料：林野庁業務資料、技術士は公益社団法人日本技術士会、林業技士は一般社団法人日本森林技術協会調べ。

16 林業普及指導職員等の数

(単位：人)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)
林業専門技術員(SP)	336	…	…	…	…	…	…	…	…	…
林業改良指導員(AG)	1,862	…	…	…	…	…	…	…	…	…
林業普及指導員	…	1,811	1,398	1,350	1,324	1,304	1,310	1,287	1,288	1,283
計	2,198	1,811	1,398	1,350	1,324	1,304	1,310	1,287	1,288	1,283

注：平成17(2005)年度の制度改正により、林業専門技術員と林業改良指導員の2つの資格を「林業普及指導員」に一元化している。

資料：林野庁業務資料

17 森林・林業関係の教育機関数

区分	学校数
森林・林業関係学科(科目)をもつ 高等学校	72
森林・林業関係学科(科目)をもつ 大学	29
森林・林業関係学科(科目)をもつ 都道府県立農林大学校等	18

注：平成31(2019)年4月現在の数値。
資料：林野庁業務資料

林業

18 所有形態別林野面積（民有）

	H27(2015)年	
	所有林野面積 (ha)	比率 (%)
総数	17,626,761	100.0
私有	13,563,827	77.0
公有	3,370,380	19.1
都道府県	1,271,571	7.2
森林整備法人	391,189	2.2
市区町村	1,406,063	8.0
財産区	301,557	1.7
独立行政法人等	692,554	3.9

注1：計の不一致は四捨五入による。
 2：独立行政法人等とは、独立行政法人、国立大学法人、特殊法人が所有しているものである。
 資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

19 林業経営体数及び保有山林面積

(単位：経営体、ha)

	合計		3ha未満		3～5ha		5～20ha		20～50ha		50～100ha		100ha以上	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
総数	87,284	4,373,374	(1,257)	1,170	23,767	85,988	41,885	389,986	12,193	348,521	3,572	235,747	3,620	3,311,962
法人経営	5,599	1,470,626	1,065	237	397	1,495	1,315	14,029	894	27,849	658	45,473	1,270	1,381,544
農事組合法人	145	9,226	10	1	16	60	50	472	23	650	17	1,176	29	6,868
会社	2,456	774,282	707	144	193	706	538	5,481	333	9,838	196	12,829	489	745,285
各種団体	2,337	497,968	304	85	109	425	480	5,559	448	14,529	379	26,598	617	450,772
農協	87	19,669	-	-	4	16	9	101	21	779	14	1,041	39	17,732
森林組合	1,819	304,008	263	83	74	287	342	4,083	341	11,085	317	22,336	482	266,135
その他の各種団体	431	174,291	41	2	31	123	129	1,376	86	2,665	48	3,221	96	166,905
その他の法人	661	189,150	44	7	79	304	247	2,518	90	2,832	66	4,871	135	178,619
法人でない経営	80,396	1,349,519	1,181	933	23,329	84,334	40,417	374,113	11,129	315,103	2,768	180,050	1,572	394,985
個人経営体	77,692	1,215,213	1,073	901	22,922	82,773	39,327	362,792	10,575	298,201	2,494	160,726	1,301	309,821
地方公共団体・財産区	1,289	1,553,229	1	-	41	159	153	1,844	170	5,570	146	10,224	778	1,535,432

注1：()は保有山林のない経営体数で内数。
 2：「-」は事実のないもの。
 3：林業経営体とは、①保有山林面積が3ha以上かつ過去5年間に林業作業を行うか森林経営計画又は森林施業計画を作成している、②委託を受けて育林を行っている、③委託や立木の購入により過去1年間に200㎡以上の素材生産を行っている、のいずれかに該当する者である。
 資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

20 林業経営体（林家）の林業経営

項目	単位	H16年度 (2004) 平均	17 (05) 平均	18 (06) 平均	19 (07) 平均	20 (08) 平均	25 (13) 平均	30 (18) 平均	保有山林規模別 (ha)			
									20-50	50-100	100-500	500-
林業粗収益	千円	2,497	2,396	2,603	1,904	1,784	2,484	3,780	2,168	5,549	7,803	14,415
立木販売収入	〃	300	266	409	275	206	233	207	140	122	575	2,256
素材生産収入	〃	1,786	1,667	1,635	1,246	1,041	1,744	2,144	1,126	3,212	4,775	8,973
その他	〃	412	464	559	383	537	507	1,429	902	2,215	2,453	3,186
林業経営費	千円	2,081	2,109	2,125	1,613	1,681	2,371	2,742	1,497	4,235	5,640	9,781
雇用労賃	〃	379	339	345	270	300	300	306	168	640	272	1,056
原木費	〃	230	248	308	125	130	112	298	116	849	91	495
機械修繕費	〃	201	208	209	117	169	279	465	362	683	488	1,226
賃借料・料金	〃	202	195	194	174	150	192	185	95	249	427	1,367
請負わせ料金	〃	613	707	626	539	557	982	1,065	502	1,092	3,810	3,566
その他	〃	455	409	443	389	375	506	423	254	722	552	2,071
林業所得	千円	417	287	478	291	103	113	1,038	671	1,314	2,163	4,634
投下労働量	時間	698	609	632	571	536	645	807	702	1,031	824	1,348
家族	〃	496	426	447	422	380	447	653	614	745	664	407
雇用労働	〃	202	183	185	149	156	198	154	88	286	160	941

注1：数値は1経営体当たりの数値である。
 2：調査の対象は、平成25年度調査は、保有山林面積が20～50haの経営体は世帯員等による30日以上の施業労働日数を要件としたが、平成30年調査では保有山林面積20ha以上で世帯員等による30日以上の施業労働日数を要件としたほか、30日未満であっても、(a)主伐面積1ha以上、(b)植林又は利用間伐面積が2ha以上、(c)保育面積5ha以上のいずれかに該当する経営体を対象とした。このため平成25年度以前の調査と平成30年調査は接続しない。
 3：林業粗収益＝現金収入＋林産物の林業外仕向額＋林産物の在庫増加(減少)額
 4：林業粗収益のその他とは、特用林産物収入や受託収入等である。なお、平成30年調査より林業粗収益に造林補助金を含めた。
 5：林業経営費＝現金支出＋減価償却費＋処分差損益＋生産資材の在庫減少(増加)額
 6：雇用労賃には、労働災害保険を含む。
 7：林業経営費のその他とは、種苗費、肥料費、薬剤費、諸材料費、器具費、建物維持費、企画管理費、負債利子、租税公課諸負担等である。
 8：林業所得＝林業粗収益－林業経営費
 9：計の不一致は四捨五入による。
 10：平成19(2007)年度・20(2008)年度の結果のうち、減価償却費については、平成19(2007)年度税制改正における減価償却計算の見直しを踏まえ以下のとおり算出した。
 (1) 平成19(2007)年3月31日以前に取得した資産
 ア 償却中の資産：1か年の減価償却費＝(取得価額－残存価額)÷耐用年数
 イ 償却済みの資産：1か年の減価償却費＝(取得価額－1円(備忘価額))÷5年
 (2) 平成19(2007)年4月1日以降に取得した資産
 1か年の減価償却費＝(取得価額－1円(備忘価額))÷耐用年数
 資料：農林水産省「林業経営統計調査報告」

参考付表

21 林業機械の普及台数

(単位：台)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	対前年	
										増減率 (%)	
高性能林業機械	フェラーバンチャ	42	25	85	123	143	145	156	166	161	▲ 3.0
	ハーベスタ	379	442	836	1,174	1,357	1,521	1,572	1,757	1,849	5.2
	プロセッサ	854	1,002	1,312	1,484	1,671	1,802	1,851	1,985	2,069	4.2
	スキッダ	164	163	141	142	131	126	118	123	115	▲ 6.5
	フォワーダ	509	722	1,213	1,724	1,957	2,171	2,328	2,474	2,650	7.1
	タワーヤダ	190	174	148	149	144	152	151	150	152	1.3
	スインジャーダ	134	340	708	851	950	959	1,012	1,059	1,082	2.2
	その他の高性能林業機械	13	41	228	581	736	810	1,014	1,225	1,581	29.1
小計	2,285	2,909	4,671	6,228	7,089	7,686	8,202	8,939	9,659	8.1	
在来型林業機械	大型集材機	8,013	6,009	5,042	4,613	4,241	3,951	3,774	3,493	3,295	▲ 5.7
	小型集材機	7,525	5,460	4,276	3,718	3,397	3,103	2,893	2,631	2,359	▲ 10.3
	チェーンソー	300,300	245,998	211,869	191,856	181,439	170,361	157,197	130,544	123,031	▲ 5.8
	刈払機	350,765	298,718	243,468	215,719	207,623	186,528	167,232	134,860	126,427	▲ 6.3
	トラクタ	3,290	2,630	2,039	1,719	1,630	1,486	1,460	1,299	1,265	▲ 2.6
	運材車	22,238	18,083	14,024	12,620	12,152	11,477	10,750	8,818	8,622	▲ 2.2
	モノレール	981	859	793	716	688	657	578	611	560	▲ 8.3
	動力枝打機	12,695	10,077	7,465	6,950	6,064	5,182	4,725	3,792	3,422	▲ 9.8
自走式搬器	1,991	1,757	1,563	1,448	1,384	1,342	1,240	1,147	1,134	▲ 1.1	

注1：国有林野事業で所有する林業機械を除く。

2：「その他の高性能林業機械」に計上されている機械の種類は、主にフォーク収納型グラブパケット及びフェリングヘッド付きフォーク収納型グラブパケットである。

資料：林野庁業務資料

22 総人口及び就業者数

(単位：万人)

	総人口	就業者数				うち雇用量				
		全産業 総数	農林業	うち 林業	非農林業	全産業 総数	農林業	うち 林業	非農林業	うち 製造業
17 (05)	12,766	6,356	259	6	6,097	5,393	36	4	5,356	1,059
22 (10)	12,739	6,257	234	8	6,023	5,463	53	6	5,410	996
24 (12)	12,763	6,280	225	8	6,055	5,513	52	7	5,461	981
25 (13)	12,741	6,326	218	8	6,109	5,567	52	7	5,514	991
26 (14)	12,723	6,371	210	8	6,162	5,613	53	7	5,560	990
27 (15)	12,705	6,401	209	7	6,193	5,663	53	6	5,610	988
28 (16)	12,694	6,465	203	6	6,262	5,750	54	5	5,696	999
29 (17)	12,673	6,530	201	6	6,330	5,819	57	5	5,762	1,006
30 (18)	12,648	6,664	210	7	6,454	5,936	58	6	5,877	1,014

注1：日本標準産業分類の改訂に伴い、平成15(2003)年以降の製造業の結果は平成14(2002)年以前の結果と時系列接続していない。

2：表章単位未満の位で四捨五入してある。また、総数に分類不能又は不詳の数を含むため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

資料：総務省「労働力調査」

23 産業別、年齢階層別就業者数

(単位：万人)

	総数	15歳～ 19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65歳 以上
全産業	6,664	112	450	535	585	646	790	826	709	623	525	862
農林業	203	1	4	5	7	8	10	11	12	15	24	106
林業	7	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2
鉱業、採石業、砂利採取業	3	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	503	4	21	31	38	47	65	68	54	48	49	78
製造業	1,060	11	62	91	102	114	135	150	125	101	75	94
その他	4,888	96	363	408	438	476	579	596	517	458	376	582

注1：平成30(2018)年の平均値。

2：表章単位未満の位で四捨五入してある。また、総数に分類不能又は不詳の数を含むため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。

資料：総務省「労働力調査年報」(平成30(2018)年)

24 林業への新規就業者の就業先

(単位：人)

	H12年度 (2000)	17 (05)	21 (09)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
総数	2,314	2,843	3,941	4,014	3,190	2,827	3,033	3,204	3,055	3,114	2,984
民間事業体	864	1,149	2,024	2,296	1,972	1,764	1,944	2,005	2,051	2,108	2,059
森林組合	1,450	1,694	1,917	1,718	1,218	1,063	1,089	1,199	1,004	1,006	925

資料：林野庁業務資料

25 林業労働者の賃金

(単位：円/日)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
造 林	12,082	11,795	11,728	12,237	12,591	12,709	13,039
伐 出	13,648	13,119	12,921	13,197	13,442	13,655	13,974

注：全国農業会議所が作成した調査票に基づき、都道府県農業会議の指導の下、市町村農業委員会が行った調査であり、農外諸賃金のうち都道府県別平均の造林(新植、撫育作業)、伐出を抜粋したものである。

資料：全国農業会議所「農作業料金・農業労賃に関する調査結果」

26 労働災害の発生率

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
死傷年千人率	全 産 業	2.8	2.4	2.1	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.3
	林 業	28.7	26.8	28.6	31.6	28.7	26.9	27.0	31.2	32.9	22.4
	木材・木製品製造業	11.5	9.9	7.4	13.1	11.4	12.3	11.2	11.0	9.9	10.9
	建設業	6.3	5.8	4.9	5.0	5.0	5.0	4.6	4.5	4.5	4.5
	製造業	3.6	3.3	2.6	3.0	2.8	2.9	2.8	2.7	2.7	2.8
	鉱業	17.4	18.8	13.9	9.9	12.0	8.1	7.0	9.2	7.0	10.7

注：死傷年千人率とは、1,000人当たり1年間に発生する労働災害による死傷者数(休業4日以上)を表したものである。

(死傷年千人率=1年間の死傷者数(休業4日以上)÷1年間の平均労働者数×1,000)

平成24(2012)年より千人率の計算に用いる資料が「労働者災害補償保険事業年報」及び「労災保険給付データ」から「労働者死傷病報告書」及び「労働力調査」に変更されている。

資料：厚生労働省ホームページ「職場のあんぜんサイト」

27 森林組合の事業活動等

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	対前年 増減率(%)
森 林 組 合 数 (A)	1,174	846	679	644	631	629	624	621	617	▲ 0.6
組 合 員 数 (千人)	1,669	1,618	1,567	1,546	1,537	1,531	1,525	1,512	1,503	▲ 0.6
1組合当たり払込済出資金(千円)	42,133	61,261	78,418	83,777	86,006	86,286	87,346	87,570	87,997	0.5
主 要 新 植 面 積 (ha)	25,648	18,722	15,273	14,751	15,032	15,323	15,085	15,829	16,870	6.6
事 業 量 丸 太 生 産 量 (千m ³)	2,835	2,818	3,612	4,520	4,946	5,433	5,674	6,146	6,513	6.0

資料：林野庁「森林組合統計」

28 森林組合の主要事業別の取扱高

(単位：百万円)

	販売・林産	加 工	購 買	森林造成	そ の 他	合 計
H12(2000)年度	77,555	40,441	16,434	167,376	40,325	342,131
17(05)	57,190	34,290	12,221	111,287	40,685	255,673
22(10)	67,371	32,988	10,832	114,020	45,449	270,661
25(13)	81,140	36,245	10,898	99,007	42,147	269,437
26(14)	90,090	34,937	9,906	100,470	42,382	277,785
27(15)	91,224	33,848	9,183	94,954	41,077	270,286
28(16)	95,154	35,190	9,010	89,367	40,742	269,463
29(17)	98,684	34,152	9,019	90,878	39,315	272,048
30(18)	103,034	34,112	8,646	87,222	38,037	271,051

資料：林野庁「森林組合統計」

林産物

29 丸太生産量

(単位：千m³、%)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	対前年 増減率(%)
総 数		17,034	16,166	17,193	18,479	19,646	19,916	20,049	20,660	21,408	21,640	1.1
樹 種 別	針 葉 樹	13,707 (80)	13,695 (85)	14,789 (86)	16,062 (87)	17,246 (88)	17,743 (89)	17,815 (89)	18,470 (89)	19,258 (90)	19,462 (90)	1.1
	スギ	7,671	7,756	9,049	9,956	10,902	11,194	11,226	11,848	12,276	12,532	2.1
	うち、製材用	7,258 <57>	6,737 <58>	6,695 <63>	7,295 <64>	7,825 <65>	7,872 <64>	7,869 <66>	8,095 <66>	8,200 <65>	8,237 <66>	0.5
	ヒノキ	2,273	2,014	2,029	2,165	2,300	2,395	2,364	2,460	2,762	2,771	0.3
	アカマツ・クロマツ	1,034	783	694	661	624	674	779	678	641	628	▲2.0
	カラマツ・エゾマツ・トドマツ	2,410	2,910	2,816	3,098	3,275	3,327	3,268	3,325	3,380	3,366	▲0.4
	その他の	319	232	201	182	145	153	170	153	198	165	▲16.7
広葉樹	3,327 (20)	2,471 (15)	2,404 (14)	2,417 (13)	2,400 (12)	2,173 (11)	2,236 (11)	2,188 (11)	2,153 (10)	2,178 (10)	1.2	
用途別	製材	12,798 (75)	11,571 (72)	10,582 (62)	11,321 (61)	12,058 (61)	12,211 (61)	12,004 (60)	12,182 (59)	12,632 (59)	12,563 (58)	▲0.5
合板	138 (1)	863 (5)	2,490 (14)	2,602 (14)	3,016 (15)	3,191 (16)	3,356 (17)	3,682 (18)	4,122 (19)	4,492 (21)	9.0	
木材チップ	4,098 (24)	3,732 (23)	4,121 (24)	4,556 (25)	4,572 (23)	4,514 (23)	4,689 (23)	4,796 (23)	4,654 (22)	4,585 (21)	▲1.5	

注1：()は総数に対する割合。

2：< >は製材用に対する割合。

3：生産量には、林地残材は含まれていない。

4：総数は製材用、合板用、木材チップ用の計である。なお、「木材需給報告書」の平成12(2000)年の丸太生産量にはパルプ用及びその他用が含まれており、これを除いて掲載した。

5：計の不一致は四捨五入による。

6：平成29年調査から、素材需要量のうち「合板用」を新たにLVL用を含めた「合板等用」に変更した。また、素材供給量は、素材需要量(製材工場、合板工場及び木材チップ工場への素材の入荷量)をもって供給量としている。このため、国産材である素材についてその入荷元である都道府県で生産されたものとして各都道府県値を集計した。

資料：農林水産省「木材需給報告書」

30 木材需給表(丸太換算)

(単位：千m³)

需要	総需要量											国内消費											輸 出											
	計	用 材					しいたけ原木	燃 料	計	用 材					しいたけ原木	燃料材				計	用 材					燃料材								
		小計	製材用材	チップ用材	合板用材	その他用材				小計	製材用材	チップ用材	合板用材	その他用材		小計	木炭用材	薪用材	パルプ等用材		小計	丸太	製材	チップ	合板	その他	小計	木炭用材	薪用材	パルプ等用材				
供給	(19,710)	(6,792)	(6,792)	(6,792)	11,003	4,465	274	(12,918)	(19,710)	(6,792)	(6,792)	(6,792)	10,791	3,307	274	(12,918)	9,016	881	48	8,067	(12,918)	2,836	2,831	1,136	230	1,232	211	22	4	3	1	0		
丸太	(6,792)	(6,792)						(6,792)	(6,792)	(6,792)																								
林地残材	230	230	230					230	230	230																								
輸入木材製品	44,964	44,964	9,418	26,919	5,716	2,912		44,964	44,964	9,418	26,919	5,716	2,912																					
しいたけ原木	274						274	274							274																			
燃料材	(12,918)						(12,918)	(12,918)							(12,918)	9,016	881	48	8,067	(12,918)	4													
計	30,201	23,680	12,563	5,089	4,492	1,536	274	6,248	27,371	20,854	12,334	3,857	4,285	377	274	6,244	61	47	6,136	2,830	2,826	1,136	229	1,232	207	22	4	3	1	0				
丸太	23,450	23,450	12,563	4,859	4,492	1,536		20,624	20,624	12,334	3,627	4,285	377							2,826	2,826	1,136	229	1,232	207	22								
林地残材	230	230	230					230	230	230																								
しいたけ原木	274						274	274							274																			
燃料材	6,248						6,248	6,244							6,244	61	47	6,136		4														
計	52,277	49,506	13,145	26,920	6,511	2,930	2,772	52,271	49,499	13,143	26,920	6,506	2,930		2,772	820	0	1,952		6	6		1		5	0								
丸太	4,541	4,541	3,727	1	796	18		4,535	4,535	3,726	1	790	18							6	6		1		5	0								
小計	44,964	44,964	9,418	26,919	5,716	2,912		44,964	44,964	9,418	26,919	5,716	2,912																					
製材品	9,418	9,418	9,418					9,418	9,418	9,418																								
木材パルプ	5,548	5,548	5,548					5,548	5,548	5,548																								
木材チップ	21,371	21,371	21,371					21,371	21,371	21,371																								
合板等	5,716	5,716		5,716				5,716	5,716		5,716																							
その他	2,912	2,912			2,912			2,912	2,912					2,912																				
燃料材	2,772						2,772	2,772							2,772	820	0	1,952																

注1：大角・盤等の輸入半製品については、「輸入」の「製材品」に含めた。

2：パルプ・チップ用材及び燃料用チップ等用材の()書は、工場残材及び解体材・廃材から生産された木材チップ等であり、製材用材、合板用材、その他用材に含まれるので、「総需要量」及び「国内消費」の「用材小計」には含めていない。

3：輸出の用材のその他は、改良木材、再生木材、加工材、枕木、のこすである。

4：「林地残材」とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に工場に搬入されたものである。

5：国内の丸太等から生産されたベレットについては、国内生産の燃料材に計上している。

6：計の不一致は四捨五入による。

7：平成26(2014)年から木質バイオマス発電施設等においてエネルギー利用された燃料用チップを新たに計上し、項目名を「薪炭材」から「燃料材」に変更。

8：平成29(2017)年から輸出の「その他」について、「丸太」と丸太以外の「その他」に分割。

資料：林野庁「木材需給表」(平成30(2018)年)

31 木材需要（供給）量（丸太換算）

(単位：千m³)

	総需要（供給）量				部門別用材需要量				形態別用材供給量		
	計	用材	燃料材 (薪炭材)	しいたけ 原木	製材用	バルブ・ チップ用	合板用	その他用	国内生産	輸入丸太	輸入製品
S30 (1955)年	65,206	45,278	19,928	...	30,295	8,285	2,297	4,401	42,794	1,969	515
35 (60)	71,467	56,547	14,920	...	37,789	10,189	3,178	5,391	49,006	6,674	867
40 (65)	76,798	70,530	6,268	...	47,084	14,335	5,187	3,924	50,375	16,721	3,434
45 (70)	106,601	102,679	2,348	1,574	62,009	24,887	13,059	2,724	46,241	43,281	13,157
50 (75)	99,303	96,369	1,132	1,802	55,341	27,298	11,173	2,557	34,577	42,681	19,111
55 (80)	112,211	108,964	1,200	2,047	56,713	35,868	12,840	3,543	34,557	42,395	32,012
60 (85)	95,447	92,901	572	1,974	44,539	32,915	11,217	4,230	33,074	31,391	28,436
H2 (90)	113,242	111,162	517	1,563	53,887	41,344	14,546	1,385	29,369	33,861	47,932
7 (95)	113,698	111,922	721	1,055	50,384	44,922	14,314	2,302	22,916	25,865	63,141
12 (2000)	101,006	99,263	940	803	40,946	42,186	13,825	2,306	18,022	18,018	63,223
17 (05)	87,423	85,857	1,001	565	32,901	37,608	12,586	2,763	17,176	12,119	56,562
22 (10)	71,884	70,253	1,099	532	25,379	32,350	9,556	2,968	18,236	6,044	45,974
24 (12)	72,189	70,633	1,119	437	26,053	31,010	10,294	3,275	19,686	5,634	45,312
25 (13)	75,459	73,867	1,204	388	28,592	30,353	11,232	3,690	21,117	5,970	46,780
26 (14)	75,799	72,547	2,940	313	26,139	31,433	11,144	3,830	21,492	5,342	45,712
27 (15)	75,160	70,883	3,962	315	25,358	31,783	9,914	3,829	21,797	4,824	44,262
28 (16)	78,077	71,942	5,807	328	26,150	31,619	10,248	3,925	22,355	5,019	44,567
29 (17)	81,854	73,742	7,800	311	26,370	32,302	10,667	4,403	23,312	4,666	45,764
30 (18)	82,478	73,184	9,020	274	25,708	32,009	11,003	4,465	23,680	4,541	44,964

注1：その他用には、輸出の丸太、改良木材、再生木材、加工材、枕木、のこくずを含む。

2：計の不一致は四捨五入による。

3：平成26(2014)年から木質バイオマス発電施設等においてエネルギー利用された燃料用チップを「薪炭材」に新たに計上することとし、これを踏まえ、項目名を「薪炭材」から「燃料材」に変更した。このため、平成25(2013)年以前については「薪炭材」の数量を、平成26(2014)年からは「燃料材」の数量を記載している。
資料：林野庁「木材需給表」

32 木材自給率の動向

(単位：千m³)

	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	対前年 増減率 (%)
総需要（供給）量	101,006	87,423	71,884	72,189	75,459	75,799	75,160	78,077	81,854	82,478	0.8
用材	99,263	85,857	70,253	70,633	73,867	72,547	70,883	71,942	73,742	73,184	▲0.8
燃料材（薪炭材）	940	1,001	1,099	1,119	1,204	2,940	3,962	5,807	7,800	9,020	15.6
しいたけ原木	803	565	532	437	388	313	315	328	311	274	▲11.9
国内生産	19,058	17,899	18,923	20,318	21,735	23,647	24,918	27,141	29,660	30,201	1.8
国輸	81,948	69,523	52,961	51,870	53,724	52,152	50,242	50,936	52,194	52,277	0.2
自給率 (%)	18.9	20.5	26.3	28.1	28.8	31.2	33.2	34.8	36.2	36.6	0.4
計	99,263	85,857	70,253	70,633	73,867	72,547	70,883	71,942	73,742	73,184	▲0.8
国内生産	18,022	17,176	18,236	19,686	21,117	21,492	21,797	22,355	23,312	23,680	1.6
国輸	81,241	68,681	52,018	50,947	52,750	51,054	49,086	49,586	50,430	49,505	▲1.8
自給率 (%)	18.2	20.0	26.0	27.9	28.6	29.6	30.8	31.1	31.6	32.4	0.8
製材用	40,946	32,901	25,379	26,053	28,592	26,139	25,358	26,150	26,370	25,708	▲2.5
国内生産	12,798	11,571	10,582	11,321	12,058	12,211	12,004	12,182	12,632	12,563	▲0.5
国輸	28,148	21,330	14,797	14,732	16,534	13,928	13,354	13,968	13,738	13,145	▲4.3
自給率 (%)	31.3	35.2	41.7	43.5	42.2	46.7	47.3	46.6	47.9	48.9	1.0
バルブ・チップ用	(6,537)	(7,974)	(6,192)	(6,708)	(7,972)	(6,922)	(6,667)	(6,853)	(7,107)	(6,792)	▲0.9
国内生産	42,186	37,608	32,350	31,010	30,353	31,433	31,783	31,619	32,302	32,009	▲2.0
国輸	4,749	4,426	4,785	5,309	5,177	5,047	5,202	5,266	5,193	5,089	▲0.7
自給率 (%)	11.3	11.8	14.8	17.1	17.1	16.1	16.4	16.7	16.1	15.9	▲0.2
合板用	13,825	12,586	9,556	10,294	11,232	11,144	9,914	10,248	10,667	11,003	3.1
国内生産	138	863	2,490	2,602	3,255	3,346	3,530	3,876	4,122	4,492	9.0
国輸	13,687	11,723	7,066	7,692	7,977	7,798	6,384	6,372	6,545	6,511	▲0.5
自給率 (%)	1.0	6.9	26.1	25.3	29.0	30.0	35.6	37.8	38.6	40.8	2.2
その他用	2,306	2,763	2,968	3,275	3,690	3,830	3,829	3,925	4,403	4,465	1.4
国内生産	337	316	379	454	627	889	1,061	1,031	1,365	1,536	12.5
国輸	1,969	2,447	2,589	2,821	3,063	2,942	2,767	2,894	3,038	2,930	▲3.6
自給率 (%)	14.6	11.4	12.8	13.9	17.0	23.2	27.7	26.3	31.0	34.4	3.4

注1：自給率=国内生産量÷総需要量×100

2：その他用には、輸出の丸太、改良木材、再生木材、加工材、枕木、のこくずを含む。

3：()は、製材工場等の残材及び解体材・廃材による木材チップで、外書。

4：計の不一致は四捨五入による。

5：平成26(2014)年から木質バイオマス発電施設等においてエネルギー利用された燃料用チップを「薪炭材」に新たに計上することとし、これを踏まえ、項目名を「薪炭材」から「燃料材」に変更した。このため、平成25(2013)年以前については「薪炭材」の数量を、平成26(2014)年からは「燃料材」の数量を記載している。

6：対前年増減率のうち、自給率における数値は、前年との差である。

資料：林野庁「木材需給表」



33 我が国への産地別木材（用材）供給量（丸太換算）

(単位：千㎡、%)

			H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
輸 入 材	米 材	計	(28.9)	(18.8)	(19.2)	(18.6)	(18.9)	(17.9)	(17.5)	(17.2)	(16.8)	(16.3)
		米 国	28,700	16,129	13,506	13,108	13,942	13,013	12,415	12,377	12,352	11,898
		カ ナ ダ	14,460	6,844	5,838	5,560	6,225	6,153	6,057	6,083	6,233	6,273
		計	(13.7)	(12.2)	(8.9)	(8.8)	(8.7)	(9.2)	(8.3)	(7.7)	(7.8)	(7.4)
	南洋材	計	13,569	10,511	6,287	6,235	6,439	6,718	5,848	5,525	5,751	5,421
		マレーシア	6,690	5,888	3,773	3,543	3,518	3,293	2,917	2,709	2,778	2,514
		インドネシア	5,858	4,137	2,304	2,506	2,787	3,328	2,804	2,698	2,887	2,759
		その他	1,021	486	209	186	134	97	127	117	85	148
	北洋材	ロ シ ア	(7.5)	(8.6)	(3.3)	(3.1)	(3.2)	(3.1)	(2.9)	(3.3)	(3.3)	(3.3)
		7,429	7,411	2,343	2,196	2,380	2,221	2,081	2,366	2,398	2,411	
	欧州材	ヨーロ ッ パ 州	(4.7)	(6.9)	(7.1)	(7.8)	(9.1)	(7.6)	(7.6)	(8.5)	(8.7)	(8.0)
		4,675	5,937	4,967	5,509	6,754	5,554	5,374	6,135	6,450	5,880	
	その 他の 輸 入 材	ニュージーランド	(4.4)	(3.4)	(3.9)	(3.6)	(3.0)	(2.6)	(2.3)	(2.4)	(2.1)	(2.0)
			4,374	2,878	2,720	2,570	2,217	1,858	1,638	1,749	1,545	1,484
		チ リ	(3.8)	(4.6)	(6.7)	(7.3)	(6.3)	(6.2)	(5.6)	(5.9)	(5.7)	(5.5)
			3,795	3,952	4,726	5,189	4,617	4,468	3,987	4,234	4,236	4,055
オーストラリア		(8.7)	(10.2)	(11.0)	(7.5)	(5.6)	(5.8)	(6.6)	(5.7)	(6.4)	(6.3)	
		8,604	8,729	7,722	5,323	4,106	4,203	4,662	4,067	4,684	4,604	
中 国		(2.5)	(3.0)	(3.0)	(3.4)	(3.4)	(3.4)	(2.8)	(2.7)	(2.7)	(2.6)	
	2,445	2,544	2,084	2,396	2,483	2,434	1,967	1,912	1,982	1,901		
	ベ ト ナ ム							(7.6)	(6.9)	(6.7)	(8.1)	
								5,418	4,946	4,917	5,911	
	そ の 他	(7.7)	(12.3)	(10.9)	(11.9)	(13.3)	(14.7)	(8.0)	(8.7)	(8.3)	(8.1)	
		7,651	10,591	7,663	8,421	9,810	10,585	5,696	6,275	6,116	5,939	
	計	(81.8)	(80.0)	(74.0)	(72.1)	(71.4)	(70.4)	(69.2)	(68.9)	(68.4)	(67.6)	
	81,241	68,681	52,018	50,947	52,750	51,054	49,086	49,586	50,430	49,505		
国 産 材		(18.2)	(20.0)	(26.0)	(27.9)	(28.6)	(29.6)	(30.8)	(31.1)	(31.6)	(32.4)	
	18,022	17,176	18,236	19,686	21,117	21,492	21,797	22,355	23,312	23,680		
合 計		(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	
	99,263	85,857	70,253	70,633	73,867	72,547	70,883	71,942	73,742	73,184		

- 注1：この表の数値は、国産丸太及び輸入丸太の供給量に、丸太材積に換算した輸入製材品、パルプ・チップ、合板等の値を加えて、各国別の供給量を算出したもの。
 2：南洋材のその他とは、フィリピン、シンガポール、ブルネイ、パプア・ニューギニア、ソロモン諸島からの輸入である。
 3：欧州材のヨーロッパ州とは、ロシアを除くヨーロッパ各国からの輸入である。
 4：その他の輸入材のその他とは、アフリカ諸国等からの輸入である。
 5：ベトナムについては、平成26(2014)年以前はその他の輸入材のその他を含む。
 6：計の不一致は四捨五入による。
 7：()は、合計に占める割合。

資料：林野庁「木材需給表」、財務省「貿易統計」を基に試算。

34 我が国への製材用木材供給量（丸太換算）

(単位：千㎡)

産 地 ・ 国			H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
輸 入 製 材 品	米 材	計	8,233	5,187	4,266	4,278	4,457	3,677	3,635	3,483	3,417	3,207
		米 国	1,112	268	624	674	737	558	511	438	410	393
		カ ナ ダ	7,121	4,919	3,642	3,604	3,720	3,119	3,124	3,045	3,007	2,814
	南洋材	計	1,289	579	215	230	200	210	187	175	162	147
		マレーシア	651	311	170	174	148	159	137	121	110	105
		インドネシア	622	259	34	44	38	38	36	39	38	37
		その他	16	9	11	12	14	13	14	15	14	5
	北洋材	ロ シ ア	878	1,695	1,174	1,218	1,397	1,225	1,218	1,393	1,335	1,338
	欧州材	ヨーロ ッ パ 州	3,448	4,528	3,558	3,831	5,021	3,913	3,746	4,293	4,436	4,022
	その 他の 輸 入 材	ニュージーランド	433	273	195	156	121	126	117	108	104	104
チ リ		778	660	454	447	437	558	449	394	430	500	
そ の 他		854	384	273	211	201	167	119	122	94	99	
輸 入 製 材 品 計		15,913	13,305	10,136	10,371	11,835	9,876	9,472	9,968	9,978	9,418	
輸 入 製 材 用 丸 太	米 材	7,311	4,927	3,402	3,336	3,764	3,244	3,151	3,382	3,156	3,136	
	南 洋 材	425	237	83	80	70	71	63	52	73	40	
	北 洋 材	3,259	1,938	355	181	218	188	119	79	79	92	
	ニュージーランド材	1,058	744	763	727	612	473	427	420	394	387	
	その他	182	179	58	37	35	76	124	64	61	72	
輸 入 製 材 用 丸 太 計		12,235	8,025	4,661	4,361	4,699	4,052	3,882	4,000	3,760	3,727	
国 産 材 製 材 用 丸 太		12,798	11,571	10,582	11,321	12,058	12,211	12,004	12,182	12,632	12,563	
合 計		40,946	32,901	25,379	26,053	28,592	26,139	25,358	26,150	26,370	25,708	

- 注1：輸入製材品の値は、貿易統計の結果を丸太材積に換算したものである。
 2：南洋材のその他とは、フィリピン、シンガポール、ブルネイ、パプア・ニューギニア、ソロモン諸島からの輸入である。
 3：欧州材のヨーロッパ州とは、ロシアを除くヨーロッパ各国からの輸入である。
 4：その他の輸入材のその他とは、中国、オーストラリア、アフリカ諸国等からの輸入である。
 5：輸入製材用丸太は、「木材需給報告書」の値から半製品を差し引いたものである。
 6：国産材製材用丸太は、「木材需給報告書」の値である。なお、同報告書(資料)のデータは製材工場に入荷する時点をとらえたものである。
 7：計の不一致は四捨五入による。

資料：財務省「貿易統計」、農林水産省「木材需給報告書」を基に試算。

35 木材の主な品目別輸入量

(単位：千m)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)
丸太	総数	15,949	10,654	4,757	4,556	4,152	3,450	3,652	3,266	3,278	3,019
	米材	4,786	3,453	2,980	3,413	3,109	2,622	2,832	2,586	2,574	2,372
	南洋材	3,032	1,409	554	277	267	233	210	141	157	135
	北洋材	5,605	4,689	447	228	214	147	155	137	141	129
	ニュージーランド材	1,843	922	737	605	534	422	432	378	382	355
	チリ材	110	106	...	0
	欧州材	70	36	30	20	19	18	17	17	17	20
	アフリカ材	231	12	3	5	4	5	4	4	4	4
	その他	43	9	5	2	2	1	1	1	1	1
製材品	総数	9,951	8,395	6,415	7,498	6,249	5,997	6,315	6,323	5,968	5,700
	米材	5,223	3,293	2,709	2,829	2,330	2,305	2,209	2,167	2,034	1,727
	南洋材	721	319	119	111	117	103	97	90	81	79
	北洋材	559	1,078	747	889	779	775	887	850	852	916
	ニュージーランド材	276	174	124	77	80	74	69	66	66	67
	チリ材	496	420	289	278	355	286	251	274	319	294
	欧州材	2,189	2,878	2,264	3,194	2,489	2,383	2,730	2,821	2,558	2,565
	アフリカ材	4	1	2	5	3	4	4	2	3	4
	その他	375	155	104	83	65	46	38	35	34	33
合板	総数	109	77	56	33	30	19	29	18	21	15
	米材	4,609	4,118	2,654	3,026	2,844	2,274	2,156	2,242	2,275	1,916
	南洋材	186	32	5	7	6	2	2	2	2	0
	その他	4,280	3,795	2,300	2,550	2,381	1,947	1,867	1,947	1,923	1,630
		142	291	348	469	457	325	286	292	351	285

注1：合板は集成材等の積層木材を含まない。

2：南洋材はフィリピン、インドネシア、マレーシア、バプア・ニューギニア、シンガポール、ソロモン諸島、ブルネイの7か国より輸入された材。

3：欧州材は、ロシアを除くヨーロッパ各国より輸入された材。

4：計の不一致は四捨五入による。

資料：財務省「貿易統計」

36 近年の丸太価格

(単位：円/m)

年・月	国産材			米材		北洋材
	スギ中丸太	ヒノキ中丸太	カラマツ中丸太	ベイツガ丸太	ペイマツ丸太	北洋エゾマツ丸太
	径 14～22cm 長 3.65～4.0m	径 14～22cm 長 3.65～4.0m	径 14～28cm 長 3.65～4.0m	径 30cm 上 長 6.0m 上	径 30cm 上 長 6.0m 上	径 20～28cm 長 3.8m 上
H24 (2012) 年	11,400	18,700	10,700	24,000	23,800	23,900
25 (13)	11,500	19,700	10,700	23,000	29,300	25,400
26 (14)	13,500	20,000	11,700	25,100	30,100	26,900
27 (15)	12,700	17,600	11,700	24,800	32,100	25,600
28 (16)	12,300	17,600	11,800	25,000	31,000	23,300
29 (17)	13,100	18,100	11,900	23,000	32,600	24,400
30 (18)	13,600	18,400	11,800	26,800	40,200	26,300
R1 (19)	13,500	18,100	12,400	26,900	25,600	26,400
H31 年						
1 月	14,100	19,000	12,100	26,800	41,900	26,300
2 月	13,900	18,800	12,100	26,800	41,400	26,300
3 月	13,700	18,600	12,400	26,800	34,000	26,300
4 月	13,400	18,200	12,100	26,800	21,900	26,300
R1 年						
5 月	13,200	17,800	12,200	26,800	22,000	26,300
6 月	12,900	17,400	12,300	26,800	21,600	26,300
7 月	12,900	17,500	12,300	26,800	21,300	26,300
8 月	13,200	17,400	12,600	26,800	20,900	26,300
9 月	13,400	17,500	12,600	26,800	20,600	26,300
10 月	13,700	18,100	12,800	27,200	20,700	26,800
11 月	13,600	18,700	12,800	27,200	20,500	26,800
12 月	13,500	18,700	12,800	27,200	20,600	26,800

注1：価格は、各工場における工場着購入価格。

2：スギ中丸太から北洋エゾマツ丸太までいずれも平成29(2017)年までは平成22(2010)年の調査対象都道府県別の年間の素材の消費量による加重平均値、平成30(2018)年からは平成28(2016)年の調査対象都道府県別の年間の消費量による加重平均値である。

3：平成25(2013)年から調査対象等の見直しを行ったことから、スギ中丸太、ベイツガ丸太、ペイマツ丸太のデータは、平成24(2012)年以前のデータとは連続しない。

4：平成30(2018)年から調査対象等の見直しを行ったことから、平成29(2017)年以前のデータと連続しない。

資料：農林水産省「木材需給報告書」



37 近年の製材品価格

(単位：円/㎡、合板は円/枚)

年・月	国産材				米材		針葉樹合板 厚 1.2cm 幅 91.0cm 長 1.82m 1類
	スギ正角 厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m 2級	スギ正角 (乾燥材) 厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m 2級	ヒノキ正角 厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m 2級	ヒノキ正角 (乾燥材) 厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m 2級	ベイツガ正角 (防腐処理材) 厚 12.0cm 幅 12.0cm 長 4.0m 2級	ベイツ平角 厚 10.5～12cm 幅 24.0cm 長 3.65～4.0m 2級	
H24 (2012) 年	46,600	62,400	64,600	82,100	67,000	60,800	1,060
25 (13)	48,600	62,700	73,000	85,200	70,900	65,700	1,140
26 (14)	58,200	69,400	82,600	96,100	74,100	70,100	1,200
27 (15)	58,100	65,100	78,600	84,600	75,300	70,400	1,090
28 (16)	57,400	65,100	79,300	83,000	75,400	69,900	1,190
29 (17)	57,600	66,200	80,300	84,900	75,600	70,200	1,270
30 (18)	61,200	66,500	76,600	85,600	82,600	66,200	1,290
R1 (19)	61,900	66,700	76,900	85,900	83,100	66,000	1,290
H31 年 1月	61,600	67,000	76,500	85,700	82,900	66,600	1,290
2月	61,600	67,000	76,500	85,700	82,900	66,600	1,290
3月	61,600	66,400	76,500	85,700	82,900	66,600	1,290
4月	61,600	66,400	76,500	85,700	82,900	66,300	1,290
R1 年 5月	61,600	66,300	76,500	85,500	82,700	66,300	1,280
6月	61,600	66,300	76,500	85,400	82,700	66,200	1,290
7月	61,600	66,300	76,500	85,400	82,700	66,000	1,290
8月	61,600	66,300	76,500	85,400	82,600	65,900	1,290
9月	61,600	66,300	76,500	85,400	82,600	64,800	1,290
10月	62,700	67,500	77,900	87,000	84,100	65,900	1,310
11月	62,700	67,500	78,100	87,000	84,100	65,700	1,310
12月	62,700	67,500	78,100	87,000	84,100	65,600	1,310

注1：価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあつては店頭渡し販売価格。
 2：スギ正角、スギ正角(乾燥材)、ヒノキ正角、ヒノキ正角(乾燥材)、ベイツガ正角(防腐処理材)、ベイツ平角、針葉樹合板のいずれも平成24(2012)年までは平成17(2005)年における年間の推定販売量による加重平均値、平成25(2013)年から平成29(2017)年までは平成23(2011)年における年間の推定販売量による加重平均値、平成30(2018)年からは平成28(2016)年における年間の販売量による加重平均値である。
 3：平成25(2013)年から調査対象等の見直しを行ったことから、スギ正角(乾燥材)、針葉樹合板のデータは、平成24(2012)年以前のデータと連続しない。
 4：平成30(2018)年から調査対象等の見直しを行ったことから、平成29(2017)年以前のデータと連続しない。
 資料：農林水産省「木材需給報告書」

38 山元立木価格、丸太価格、製材品価格、山林素地価格

(単位：円/㎡、ホワイトウッド集成管柱は円/本)

	山元立木価格			丸太価格			製材品価格					全国平均 用材林地 価格 (10a 当たり)
	スギ	ヒノキ	マツ	スギ 中丸太 径 14~22cm 長 3.65~4.0m	ヒノキ 中丸太 径 14~22cm 長 3.65~4.0m	カラマツ 中丸太 径 14~28cm 長 3.65~4.0m	スギ正角 厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	スギ正角 (乾燥材) 厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	ヒノキ 正角 (乾燥材) 厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	ヒノキ 正角 (乾燥材) 厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	ホワイト ウッド 集成管柱 厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	
S30(1955)年	4,478	5,046	2,976	8,400	9,300	...	14,100	...	20,800	8,927
35 (60)	7,148	7,996	4,600	11,300	12,000	...	17,800	...	26,400	16,005
40 (65)	9,380	10,645	5,743	14,300	18,000	...	22,900	...	35,600	20,586
45 (70)	13,168	21,352	7,677	18,800	37,600	10,600	35,500	...	80,100	32,705
50 (75)	19,726	35,894	10,899	31,700	66,200	14,500	61,200	...	122,900	64,797
55 (80)	22,707	42,947	11,162	39,600	76,400	19,100	72,700	...	146,700	85,990
60 (85)	15,156	30,991	7,920	25,500	54,000	14,500	52,800	...	91,700	86,820
H2 (90)	14,595	33,607	7,528	26,600	67,800	14,300	61,700	...	120,200	83,038
7 (95)	11,730	27,607	5,966	21,700	53,500	12,900	56,800	...	100,600	75,633
12(2000)	7,794	19,297	4,168	17,200	40,300	11,000	47,400	60,400	75,700	93,700	...	68,659
17 (05)	3,628	11,988	2,037	12,400	25,500	9,400	41,800	55,000	67,200	80,300	2,000	59,991
22 (10)	2,654	8,128	1,496	11,800	21,600	10,600	41,600	60,100	64,900	80,200	2,200	50,899
25 (13)	2,465	6,493	1,376	11,500	19,700	10,700	48,600	62,700	73,000	85,200	2,400	45,733
26 (14)	2,968	7,507	1,638	13,500	20,000	11,700	58,200	69,400	82,600	96,100	2,600	44,844
27 (15)	2,833	6,284	1,531	12,700	17,600	11,700	58,100	65,100	78,600	84,600	2,600	44,277
28 (16)	2,804	6,170	1,681	12,300	17,600	11,800	57,400	65,100	79,300	83,000	2,700	43,478
29 (17)	2,881	6,200	1,705	13,100	18,100	11,900	57,600	66,200	80,300	84,900	2,600	42,800
30 (18)	2,995	6,589	1,733	13,600	18,400	11,800	61,200	66,500	76,600	85,600	2,500	42,262
R1 (19)	3,061	6,747	1,799	13,500	18,100	12,400	61,900	66,700	76,900	85,900	2,500	41,930

注1：山元立木価格は、利用材積1㎡当たり平均価格(各年3月末現在)。
 2：丸太価格は、各工場における工場着購入価格。
 3：製材品価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあつては店頭渡し販売価格。
 資料：一般財団法人日本不動産研究所「山林素地及び山元立木価格調」、農林水産省「木材需給累年報告書」、「木材需給報告書」

39 特用林産物の生産量及び生産額

		単位	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	対前年 増減率(%)
食用	乾しいたけ	トン	5,236	4,091	3,516	3,499	3,175	2,631	2,734	2,544	2,635	3.6
		百万円	13,106	13,484	15,064	8,974	9,238	12,730	13,801	12,116	10,931	▲ 9.8
	生しいたけ	トン	67,224	65,186	77,079	67,946	66,872	67,869	69,100	69,006	69,804	1.2
		百万円	69,375	68,837	72,146	66,519	68,477	69,973	72,693	72,319	67,570	▲ 6.6
	なめこ	トン	24,942	24,801	27,261	23,383	21,796	22,897	22,935	23,504	23,350	▲ 0.7
		百万円	11,848	9,375	10,141	8,020	8,740	9,731	10,481	10,694	10,554	▲ 1.3
	えのきたけ	トン	109,510	114,542	140,951	133,647	135,919	131,683	133,297	135,745	140,168	3.3
		百万円	38,438	30,583	32,842	32,476	33,980	34,238	31,325	27,692	30,697	10.9
	ひらたけ	トン	8,546	4,074	2,535	2,290	2,327	3,263	3,449	3,828	4,001	4.5
		百万円	3,718	1,552	1,080	893	940	1,436	1,462	1,631	1,853	13.6
	ぶなしめじ	トン	82,414	99,787	110,486	117,363	115,751	116,152	116,271	117,712	117,966	0.2
	百万円	44,586	42,310	54,138	53,635	51,972	52,152	48,717	48,615	50,607	4.1	
まいたけ	トン	38,998	45,111	43,446	45,453	49,541	48,852	48,523	47,739	49,687	4.1	
	百万円	29,833	27,969	32,628	29,635	33,886	31,656	35,034	36,377	45,314	24.6	
くり	トン	17,488	12,370	23,500	21,000	21,400	16,300	16,500	18,700	16,500	▲ 11.8	
	百万円	6,873	5,208	8,860	10,794	9,544	8,525	13,464	13,988	9,471	▲ 32.3	
その他	百万円	58,613	59,313	49,613	42,179	44,900	44,503	44,814	43,751	46,360	6.0	
計	百万円	276,390	258,631	276,512	253,125	261,677	264,944	271,791	267,183	273,357	2.3	
非食用	生うるし	kg	1,808	1,340	1,580	1,045	1,003	1,182	1,292	1,434	1,845	28.7
		百万円	68	48	73	49	48	56	61	69	96	39.1
	竹材	千束	2,008	1,290	963	1,196	1,178	1,235	1,272	1,197	1,143	▲ 4.5
		百万円	1,994	1,181	790	767	741	780	772	2,637	1,895	▲ 28.1
	桐材	m	3,213	1,757	817	647	669	599	492	465	404	▲ 13.1
		百万円	261	141	66	52	54	48	39	37	32	▲ 13.5
	木炭 (竹炭を含む)	トン	56,456	35,029	25,888	22,528	20,881	18,222	17,180	16,467	15,233	▲ 7.5
	百万円	6,556	5,356	3,416	2,997	2,779	2,493	2,309	2,238	2,103	▲ 6.0	
その他	百万円	11,781	11,523	3,928	4,542	5,013	4,871	5,594	5,439	5,348	▲ 1.7	
計	百万円	20,660	18,249	8,273	8,407	8,635	8,248	8,775	10,420	9,474	▲ 9.1	
合計	百万円	297,050	276,880	284,785	261,532	270,312	273,192	280,566	277,603	282,831	1.9	

資料：林野庁「特用林産基礎資料」、農林水産省「作物統計」

40 木質バイオマスの利用量（燃料用）

都道府県	平成30(2018)年				
	(トン)				
	木材チップ	木質ペレット	薪	木粉(おが粉)	左記以外の木質バイオマス
全 国	9,304,316	732,872	54,588	368,697	477,871
北 海 道	548,408	4,360	3,507	6,799	-
青 森	59,964	1,826	811	-	780
岩 手	273,074	5,434	1,362	5,321	35,392
宮 城	295,132	141,392	3,035	2,332	2,800
秋 田	451,766	8,101	2,885	13,779	80,761
山 形	85,223	50,727	53	1,251	6,251
福 島	419,002	131,667	608	22,082	25,707
茨 城	756,242	-	100	66,244	576
栃 木	298,027	367	1,050	3,671	990
群 馬	121,083	1,487	1,783	6,016	25,156
埼 玉	70,780	1,254	-	-	4,145
千 葉	326,033	-	-	-	-
東 京	210	-	63	60	-
神 奈 川	147,069	150,000	100	10	-
新 潟	447,526	2,567	488	12,876	-
富 山	115,665	621	-	18,000	15,000
石 川	30,782	312	273	2,151	340
福 井	x	x	-	x	-
山 梨	14,636	962	614	250	1,480
長 野	20,785	1,454	1,053	506	5,398
岐 阜	278,068	3,226	2,813	4,616	5,480
静 岡	614,733	3,144	3,294	8,761	7,911
愛 知	341,758	155,046	127	127	1,252
三 重	243,485	3,006	120	140	1,161
滋 賀	27,435	-	184	10	-
京 都	19,400	-	-	5,590	1,380
大 阪	66,108	-	-	-	-
兵 庫	228,650	160	3	-	-
奈 良	82,891	178	416	13,977	1,840
和 歌 山	2,923	80	404	1,610	7,692
鳥 取	168,782	238	165	600	4,106
島 根	145,370	278	396	2,361	7,727
岡 山	184,869	7,505	1,174	1,765	-
広 島	112,083	553	317	70,421	2,439
山 口	266,691	9,546	150	2,000	47,776
徳 島	190,782	11	717	7,712	6,242
香 川	13,879	39	276	8,291	-
愛 媛	135,374	23	1,050	7,422	22,499
高 知	198,280	6,242	385	7,424	-
福 岡	42,446	14,199	700	-	17,272
佐 賀	x	-	-	x	-
長 崎	4,354	-	-	-	5,683
熊 本	158,167	1,680	671	4,902	91,122
大 分	277,423	-	-	-	22,526
宮 崎	486,188	5,111	19,840	37,707	17,657
鹿 児 島	203,297	-	3,601	4,328	1,330
沖 縄	-	x	-	-	-

注1：木質バイオマスエネルギーを利用した発電機及びボイラーを有する事業所における利用量である。

注2：調査対象者数が2事業体以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「×」表示とする秘匿措置を施している。なお、全体からの差引きにより、秘匿措置を講じた結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「×」表示としている。

資料：林野庁「木質バイオマスエネルギー利用動向調査」

41 木材チップの由来別利用量（燃料用）

（単位：絶乾トン）

都道府県	平成 30 (2018) 年						
	計	間伐材・ 林地残材等	製材等残材	建設資材 廃棄物 (解体材、廃材)	輸入チップ	輸入丸太を 用いて 国内で製造	左記以外の木材 (剪定枝等)
全 国	9,304,316	2,744,774	1,808,006	4,110,052	329,234	5,000	307,250
北 海 道	548,408	339,449	97,438	84,259	23	-	27,239
青 森	59,964	40,776	11,590	7,478	-	-	120
岩 手	273,074	161,724	89,684	14,549	-	-	7,117
宮 城	295,132	36,322	119,891	132,819	-	-	6,100
秋 田	451,766	106,255	192,656	152,441	-	-	414
山 形	85,223	59,287	22,671	1,689	1,253	-	323
福 島	419,002	104,535	27,152	287,315	-	-	-
茨 城	756,242	61,185	99,442	573,817	-	-	21,798
栃 木	298,027	26,644	45,933	214,500	-	-	10,950
群 馬	121,083	50,925	30,844	32,338	-	-	6,976
埼 玉	70,780	-	-	70,780	-	-	-
千 葉	326,033	22,131	7,907	292,464	-	-	3,531
東 京	210	-	210	-	-	-	-
神 奈 川	147,069	4,795	114	142,160	-	-	-
新 潟	447,526	94,530	17,435	283,838	-	-	51,723
富 山	115,665	34,385	19,215	57,664	-	-	4,401
石 川	30,782	5,121	18,243	518	-	-	6,900
福 井	x	x	x	x	162,000	-	9,200
山 梨	14,636	3,751	8,545	54	-	-	2,286
長 野	20,785	13,116	3,736	3,933	-	-	-
岐 阜	278,068	52,934	30,058	177,568	-	-	17,508
静 岡	614,733	16,133	229,743	330,300	-	-	38,557
愛 知	341,758	19,334	35,948	132,886	152,060	-	1,530
三 重	243,485	95,252	32,051	116,182	-	-	-
滋 賀	27,435	2,338	-	15,805	-	-	9,292
京 都	19,400	903	18,497	-	-	-	-
大 阪	66,108	-	-	61,237	-	-	4,871
兵 庫	228,650	71,993	3,016	131,580	13,898	-	8,163
奈 良	82,891	30,784	38,913	-	-	5,000	8,194
和 歌 山	2,923	127	2,780	3	-	-	13
鳥 取	168,782	66,917	67,740	31,985	-	-	2,140
島 根	145,370	96,061	31,989	17,220	-	-	100
岡 山	184,869	39,338	52,188	92,826	-	-	517
広 島	112,083	21,466	66,258	24,359	-	-	-
山 口	266,691	45,712	17,942	165,268	-	-	37,769
徳 島	190,782	47,459	47,212	96,111	-	-	-
香 川	13,879	-	155	13,724	-	-	-
愛 媛	135,374	36,400	48,859	50,115	-	-	-
高 知	198,280	104,073	32,692	60,315	-	-	1,200
福 岡	42,446	2,819	5,178	34,449	-	-	-
佐 賀	x	x	x	x	-	-	-
長 崎	4,354	609	3,745	-	-	-	-
熊 本	158,167	66,765	47,181	31,710	-	-	12,511
大 分	277,423	208,534	38,980	24,102	-	-	5,807
宮 崎	486,188	282,354	97,118	106,716	-	-	-
鹿 児 島	203,297	191,229	12,068	-	-	-	-
沖 縄	-	-	-	-	-	-	-

参考
付
表

注1：木質バイオマスエネルギーを利用した発電機及びボイラーを有する事業所における利用量である。

注2：調査対象者数が2事業体以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「×」表示とする秘匿措置を施している。なお、全体からの差引きにより、秘匿措置を講じた結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「×」表示としている。

資料：林野庁「木質バイオマスエネルギー利用動向調査」

木材産業等

42 製材、合板、集成材、CLT及び木材チップの工場数及び生産量等

		単位	H12 (2000)	17 (05)	22 (10)	23 (11)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
製材	工場数	工場	11,692	9,011	6,569	6,242	5,927	5,690	5,469	5,206	4,934	4,814	4,582
	素材入荷量	千m ³	26,526	20,540	15,762	16,426	16,247	17,271	16,661	16,182	16,590	16,802	16,672
	製材品出荷量	千m ³	17,231	12,825	9,415	9,434	9,302	10,100	9,595	9,231	9,293	9,457	9,202
合板	工場数	工場	354	271	192	203	197	195	186	185	183	181	180
	素材入荷量	千m ³	5,401	4,636	3,811	3,858	3,837	4,181	4,405	4,218	4,638	5,004	5,287
	普通合板生産量	千m ³	3,218	3,212	2,645	2,486	2,549	2,811	2,813	2,756	3,063	3,287	3,298
	特殊合板生産量	千m ³	1,534	1,037	647	703	640	654	584	524	642	623	580
集成材	工場数	工場	281	259	182	181	174	166	165	157	150	165	165
	生産量	千m ³	892	1,512	1,455	1,455	1,524	1,647	1,555	1,485	1,549	1,971	1,923
CLT	工場数	工場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	9
	生産量	千m ³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	14
木材チップ	工場数	工場	2,657	2,040	1,577	1,545	1,536	1,510	1,477	1,424	1,393	1,364	1,303
	生産量	千トン (千m ³)	-	6,005	5,407	5,633	5,861	6,452	5,850	5,745	5,826	5,954	5,706

注1：製材工場数は、12月31日現在の工場数(3か月未満休業中のものを含む)であり、製材用動力の出力数が7.5kW未満の工場を除く。

2：製材品出荷量は、出力7.5kW以上の製材工場の数値。

3：合板工場数は、12月31日現在の工場数(3か月未満休業中のものを含む)。

4：合板等用素材の入荷量は、平成29年調査から、素材需要量(製材工場、合板工場及び木材チップ工場への素材の入荷量)のうち「合板用」を新たにLVL用を含めた「合板等用」に変更した。このため、平成28(2016)年以前の数値とは比較できない。

5：集成材工場数は、平成28(2016)年までは3月時点の数値。平成29(2017)年からは、12月31日現在の工場数(3か月未満休業中のものを含む)。

6：集成材生産量は、平成29(2017)年値から、出典資料を変更した。このため、平成28(2016)年以前の数値とは比較できない。

7：木材チップ工場数は、12月31日現在の工場数(3か月未満休業中のものを含む)。

8：木材チップ工場数は、平成28(2016)年までは「木材チップ専門工場」に集成材工場、LVL工場、CLT工場との兼営工場が含まれていたため平成28(2016)年以前の数値とは比較できない。

9：木材チップ生産量は、燃料用チップを除く。

資料：製材、合板、CLT、木材チップは、農林水産省「木材需給報告書」。集成材は、日本集成材工業協同組合調べ(平成12(2000)～平成28(2016)年)、農林水産省「木材需給報告書」(平成29(2017)～平成30(2018)年)。

43 ラミナ消費量

(単位：千m³)

	計			集成材用			CLT用		
	合計	国産材	輸入材	小計	国産材	輸入材	小計	国産材	輸入材
H29(2017)年	2,775	928	1,847	2,755	908	1,847	20	20	0
H30(2018)年	2,711	1,071	1,640	2,691	1,051	1,640	20	20	0

資料：農林水産省「木材需給報告書」

44 プレカット工場数とシェア

	H13年 (2001)	18 (06)	23 (11)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
プレカット工場数	757	664	659	730
木造軸組構造住宅のうち プレカットのシェア(%)	55	81	88	88	90	90	91	92	92	93

資料：プレカット工場数は農林水産省「木材流通構造調査報告書」、プレカットのシェアは一般社団法人全国木造住宅機械プレカット協会調べ。

45 木材市売市場・木材センター数及び取扱量

(単位：千m³(m³))

		S59年 (1984)	H3 (91)	13 (2001)	18 (06)	23 (11)	28 (16)	30 (18)
事業所数	計	613	624	567	516	465	413	...
	木材市売市場	556	574	523	378	...
	木材センター	57	50	44	35	...
木材市売市場・ 木材センター	事業所数	482	480	425
	素材流通業 素材仕入量	8,785	9,128	8,907	9,039	9,557	11,183	...
	1事業所当たり取扱量	(18,226)	(19,017)	(20,958)
	製品流通業 事業所数	315	309	274
	製品販売量	6,951	7,600	5,092	4,288	4,049	2,687	...
	1事業所当たり取扱量	(22,067)	(24,595)	(18,584)

注1：木材市売市場とは、市売買と称される売買方式によって木材の売買を行わせる事業所をいう。

2：木材センターとは、二つ以上の売手を同一の場所に集め、買手を対象として相対取引によって木材の売買を行わせる事業所をいう。

資料：農林水産省「木材流通構造調査報告書」

46 木材販売業者数及び取扱量

(単位：千㎡ (㎡))

		S59年 (1984)	H3 (91)	13 (2001)	18 (06)	23 (11)	28 (16)	30 (18)	
事業所数	計	17,085	15,584	10,578	9,430	8,404	7,487	...	
	卸売	4,887	4,693	
	小売	12,198	10,891	
木材販売業者	総数	事業所数	13,998	13,198	9,695
		製材品販売量	31,051	35,530	21,225	18,069	21,081	16,628	...
		1事業所当たり取扱量	(2,218)	(2,692)	(2,189)
	国産材	事業所数	12,792	11,762	8,852
		製材品販売量	10,970	10,188	6,340	6,822	7,799	7,697	...
		1事業所当たり取扱量	(858)	(866)	(716)
	輸入材	事業所数	12,485	11,616	8,442
		製材品販売量	20,081	25,342	14,886	11,248	13,282	8,931	...
		1事業所当たり取扱量	(1,608)	(2,182)	(1,763)

注：木材販売業者とは、木材を購入して販売する事業所をいう。
資料：農林水産省「木材流通構造調査報告書」

47 新設住宅着工戸数及び床面積

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1年 (19)	対前年 増減率(%)	
新設住宅着工戸数(戸)	総数	1,229,843	1,236,175	813,126	980,025	892,261	909,299	967,237	964,641	942,370	905,123	▲ 4.0	
	資金別	民間資金	752,205	1,044,946	690,736	864,411	792,283	806,400	861,669	866,552	842,197	809,933	▲ 3.8
		公的資金	477,638	191,229	122,390	115,614	99,978	102,899	105,568	98,089	100,173	95,190	▲ 5.0
	利用関係別	持家	451,522	353,267	305,221	354,772	285,270	283,366	292,287	284,283	283,235	288,738	1.9
		分譲住宅	345,291	369,067	201,888	263,931	237,428	241,201	250,532	255,191	255,263	267,696	4.9
		貸家	421,332	504,294	298,014	356,263	362,191	378,718	418,543	419,397	396,404	342,289	▲ 13.7
	構造別	給与住宅	11,698	9,547	8,003	5,059	7,372	6,014	5,875	5,770	7,468	6,400	▲ 14.3
		木造率(%)	(45.2)	(43.9)	(56.6)	(56.1)	(54.9)	(55.5)	(56.5)	(56.5)	(57.2)	(57.8)	0.6
		木造	555,814	542,848	460,134	549,971	489,463	504,318	546,336	545,366	539,394	523,319	▲ 3.0
	非木造	674,029	693,327	352,992	430,054	402,798	404,981	420,901	419,275	402,976	381,804	▲ 5.3	
新設住宅着工床面積(千㎡)	総数	119,879	106,593	72,910	87,210	75,681	75,059	78,183	77,515	75,309	74,876	▲ 0.6	
	資金別	民間資金	65,116	88,446	61,641	76,274	66,572	65,654	68,498	68,592	66,523	66,346	▲ 0.3
		公的資金	54,763	18,147	11,268	10,936	9,108	9,405	9,686	8,923	8,786	8,530	▲ 2.9
	利用関係別	持家	63,009	47,320	38,533	44,371	35,342	34,825	35,662	34,328	33,967	34,388	1.2
		分譲住宅	33,520	34,995	19,023	24,245	21,765	21,502	22,451	23,246	22,619	23,840	5.4
		貸家	22,526	23,616	14,849	18,182	18,062	18,334	19,639	19,549	18,245	16,228	▲ 11.1
	構造別	給与住宅	823	662	505	412	512	397	432	392	477	420	▲ 11.9
		木造率(%)	(53.8)	(53.0)	(64.8)	(64.6)	(63.5)	(64.3)	(65.2)	(65.0)	(66.6)	(67.2)	0.6
		木造	64,531	56,494	47,278	56,342	48,068	48,279	50,992	50,346	50,144	50,298	0.3
	非木造	55,347	50,100	25,632	30,868	27,613	26,780	27,191	27,168	25,165	24,578	▲ 2.3	
1戸当たり床面積(㎡)	総数	97.5	86.2	89.7	89.0	84.8	82.5	80.8	80.4	79.9	82.7	3.5	
	資金別	民間資金	86.6	84.6	89.2	88.2	84.0	81.4	79.5	79.2	79.0	81.9	3.7
		公的資金	114.7	94.9	92.1	94.6	91.1	91.4	91.8	91.0	87.7	89.6	2.2
	利用関係別	持家	139.5	133.9	126.2	125.1	123.9	122.9	122.0	120.8	119.9	119.1	▲ 0.7
		分譲住宅	97.1	94.8	94.2	91.9	91.7	89.1	89.6	91.1	88.6	89.1	0.5
		貸家	53.5	46.8	49.8	51.0	49.9	48.4	46.9	46.6	46.0	47.4	3.0
	構造別	給与住宅	70.4	69.3	63.1	81.4	69.5	66.0	73.5	67.9	63.9	65.6	2.7
		木造	116.1	104.1	102.7	102.4	98.2	95.7	93.3	92.3	93.0	96.1	3.4
		非木造	82.1	72.3	72.6	71.8	68.6	66.1	64.6	64.8	62.4	64.4	3.1

注1：資金別で公的資金と民間資金を併用した住宅は、公的資金に含めて計上した。
2：対前年増減率のうち、木造率における数値は、前年との差である。
3：計の不一致は四捨五入による。
資料：国土交通省「住宅着工統計」

48 工法別新設木造住宅着工戸数

(単位：戸、%)

	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	対前年 増減率(%)
木造軸組構法住宅	(80.3)	(78.5)	(76.0)	(75.1)	(74.2)	(74.4)	(74.8)	(75.5)	(76.0)	(76.7)	▲ 2.0
ツーバイフォー工法住宅	(14.2)	(17.7)	(20.9)	(21.8)	(22.8)	(22.7)	(22.6)	(22.0)	(21.7)	(20.9)	▲ 6.3
木質系プレハブ工法住宅	(5.5)	(3.8)	(3.1)	(3.1)	(3.1)	(2.8)	(2.6)	(2.4)	(2.3)	(2.3)	▲ 3.4
合計	555,814	542,848	460,134	549,971	489,463	504,318	546,336	545,366	539,394	523,319	▲ 3.0

注1：()は、新設木造住宅着工戸数に占める割合。
2：計の不一致は四捨五入による。
資料：国土交通省「住宅着工統計」

参考
付
表

海外の森林

49 世界各国の森林面積

国名	土地面積 (千ha)	森林面積 (千ha)	人工林面積 (千ha)	森林率 (%)	国名	土地面積 (千ha)	森林面積 (千ha)	人工林面積 (千ha)	森林率 (%)
オーストリア	8,244	3,869	1,692	46.9	アンゴラ	124,670	57,856	125	46.4
ベルギー	3,028	683	394	22.6	カメルーン	47,271	18,816	26	39.8
チェコ	7,722	2,667	2,643	34.5	コートジボワール	31,800	10,401	427	32.7
デンマーク	4,243	612	464	14.4	コンゴ民主共和国	226,705	152,578	60	67.3
エストニア	4,239	2,232	174	52.7	エチオピア	109,631	12,499	972	11.4
フィンランド	30,390	22,218	6,775	73.1	マダガスカル	58,154	12,473	312	21.4
フランス	54,766	16,989	1,967	31.0	モザンビーク	78,638	37,940	75	48.2
ドイツ	34,861	11,419	5,295	32.8	スーダン	186,665	19,210	6,121	10.3
ギリシャ	12,890	4,054	140	31.5	タンザニア	88,580	46,060	290	52.0
ハンガリー	9,127	2,069	1,652	22.7	ザンビア	74,339	48,635	64	65.4
アイスランド	10,025	49	38	0.5	ジンバブエ	38,685	14,062	87	36.4
アイルランド	6,889	754	683	10.9	アフリカ計	2,986,544	624,103	16,325	20.9
イタリア	29,414	9,297	639	31.6	中国	942,530	208,321	78,982	22.1
ラトビア	6,220	3,356	612	54.0	インド	297,319	70,682	12,031	23.8
リトアニア	6,268	2,180	570	34.8	インドネシア	171,857	91,010	4,946	53.0
ルクセンブルグ	259	87	28	33.6	イラン	184,806	10,692	941	5.8
オランダ	3,375	376	376	11.1	イスラエル	2,164	165	89	7.6
ノルウェー	30,427	12,112	1,529	39.8	日本	36,450	24,958	10,270	68.5
ポーランド	30,622	9,435	8,957	30.8	マレーシア	32,855	22,195	1,966	67.6
ポルトガル	9,026	3,182	891	35.3	ミャンマー	65,755	29,041	944	44.2
ロシア	1,637,687	814,931	19,841	49.8	韓国	9,710	6,184	1,866	63.7
スロバキア	4,809	1,940	960	40.3	タイ	51,089	16,399	3,986	32.1
スロベニア	2,014	1,248	34	62.0	トルコ	76,963	11,715	3,386	15.2
スペイン	49,880	18,418	2,909	36.9	ベトナム	31,007	14,773	3,663	47.6
スウェーデン	41,034	28,073	13,737	68.4	アジア計	3,117,641	593,362	128,546	19.0
スイス	4,000	1,254	172	31.4	アルゼンチン	273,669	27,112	1,202	9.9
英国	24,193	3,144	...	13.0	ボリビア	108,330	54,764	26	50.6
ヨーロッパ計	2,213,947	1,015,482	82,006	45.9	ブラジル	835,814	493,538	7,736	59.0
カナダ	909,351	347,069	15,784	38.2	チリ	74,353	17,735	3,044	23.9
メキシコ	194,395	66,040	87	34.0	コロンビア	110,950	58,502	71	52.7
米国	916,192	310,095	26,364	33.8	エクアドル	24,836	12,548	55	50.5
北央アメリカ計	2,134,366	750,653	43,320	35.2	ペルー	128,000	73,973	1,157	57.8
オーストラリア	768,230	124,751	2,017	16.2	ベネズエラ	88,205	46,683	557	52.9
ニュージーランド	26,331	10,152	2,087	38.6	南アメリカ計	1,746,599	842,011	15,022	48.2
オセアニア計	849,680	173,524	4,381	20.4	世界計	13,048,777	3,999,134	289,599	30.6

注1：OECD加盟国(2019年1月時点)、及び、森林面積が1,000万ha以上かつ人口が1,000万人以上の国を対象。

2：「…」はデータ無し。

3：土地面積は内水面積を除く。

資料：FAO「世界森林資源評価2015」

50 世界の木材生産量と木材貿易量

① 木材生産量

(単位：木質パルプは千トン、その他は千m³)

地域	丸太	製材		合板等	木質パルプ		
		産業用材	薪炭用材				
世界計	3,970,872	2,027,507	1,943,364	492,543	407,950	187,758	
大陸別	アフリカ	778,747	78,676	700,072	10,827	2,689	2,329
	北米	590,987	518,903	72,083	128,970	48,072	65,755
	中南米	528,969	260,816	268,153	31,516	18,851	30,707
	アジア	1,160,672	442,184	718,488	141,517	245,364	37,389
	ヨーロッパ	824,487	649,901	174,586	170,247	89,892	48,624
オセアニア	87,009	77,027	9,982	9,466	3,081	2,953	

② 木材輸出量

地域	丸太	製材		合板等	木質パルプ		
		産業用材	薪炭用材				
世界計	143,058	135,463	7,595	157,787	92,024	65,576	
大陸別	アフリカ	8,445	7,550	895	2,799	419	1,133
	北米	19,393	19,039	353	37,605	10,652	17,576
	中南米	4,715	4,691	24	7,321	5,953	22,623
	アジア	4,185	4,139	46	8,863	30,841	5,911
	ヨーロッパ	73,908	67,656	6,252	98,948	43,266	17,444
オセアニア	32,412	32,388	24	2,251	893	890	

③ 木材輸入量

地域	丸太	製材		合板等	木質パルプ		
		産業用材	薪炭用材				
世界計	145,893	140,674	5,219	151,458	89,801	66,294	
大陸別	アフリカ	1,567	657	910	8,802	2,609	1,075
	北米	5,713	5,694	19	28,449	19,474	5,911
	中南米	290	290	0	3,021	3,749	1,897
	アジア	78,035	77,968	67	65,537	24,838	37,358
	ヨーロッパ	60,266	56,043	4,223	44,640	37,964	19,690
オセアニア	22	22	1	1,008	1,167	363	

注1：2018年の数値。

2：輸出入量における産業用材については、チップ、残材を含む。

3：製材は、枕木を含む。

4：合板等とは、単板、合板、パーティクルボード及びファイバーボードである。

5：計の不一致は四捨五入による。

資料：FAO「FAOSTAT」(2020年2月17日現在有効なもの)

51 産業用材の主な生産・輸出入国 (単位：千m³)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出力	主な輸入国	輸入量
米国	368,189	ニュージーランド	21,407	中国	59,799
ロシア	219,569	ロシア	19,197	オーストリア	10,033
中国	180,237	米国	12,814	スウェーデン	9,479
ブラジル	158,081	チェコ	8,303	ドイツ	8,825
カナダ	150,714	カナダ	6,226	フィンランド	6,935
世界計	2,027,507	世界計	135,463	世界計	140,674

注1：2018年の数値。

2：輸出力及び輸入量については、チップ、残材を含む。

3：生産量、輸出力、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上した。

4：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」(2020年2月17日現在有効なもの)

52 製材の主な生産・輸出入国 (単位：千m³)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出力	主な輸入国	輸入量
中国	90,252	ロシア	31,664	中国	37,553
米国	82,112	カナダ	30,224	米国	26,666
カナダ	46,858	スウェーデン	12,464	英国	7,830
ロシア	42,701	ドイツ	8,994	日本	5,980
ドイツ	23,743	フィンランド	8,701	ドイツ	5,494
世界計	492,543	世界計	157,787	世界計	151,458

注1：2018年の数値。

2：生産量、輸出力、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上した。

3：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」(2020年2月17日現在有効なもの)

53 合板等の主な生産・輸出入国 (単位：千m³)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出力	主な輸入国	輸入量
中国	203,432	中国	14,465	米国	16,434
米国	35,413	カナダ	8,752	ドイツ	5,903
ロシア	17,334	ドイツ	6,134	日本	4,038
ドイツ	12,713	ロシア	5,940	ポーランド	3,686
カナダ	12,659	タイ	5,467	英国	3,387
世界計	407,950	世界計	92,024	世界計	89,801

注1：2018年の数値。

2：生産量、輸出力、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上した。

3：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」(2019年2月17日現在有効なもの)

54 木質パルプの主な生産・輸出入国 (単位：千トン)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出力	主な輸入国	輸入量
米国	48,965	ブラジル	15,190	中国	24,419
ブラジル	21,695	カナダ	9,741	米国	5,565
カナダ	16,790	米国	7,835	ドイツ	4,717
中国	13,272	チリ	4,688	イタリア	3,503
スウェーデン	11,942	インドネシア	4,226	韓国	2,241
世界計	187,758	世界計	65,576	世界計	66,294

注1：2018年の数値。

2：生産量、輸出力、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上した。

3：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」(2020年2月17日現在有効なもの)

参考付表

55 JICAを通じた森林・林業分野の技術協力プロジェクト

地域	国名	プロジェクト名等	活動の内容
アジア	ラオス	持続可能な森林管理及び REDD+ 支援プロジェクト 2014年9月～2020年9月	持続可能な森林管理及び REDD+ に必要な関連情報やデータを包括的に運用管理するシステムの構築と人材育成を実施。
	ベトナム	持続的自然資源管理プロジェクト 2015年8月～2020年8月	持続的自然資源管理に必要な国家能力を強化するため、政策、持続的森林管理・REDD+、生物多様性の活動を実施。
	東ティモール	持続可能な天然資源管理能力向上プロジェクトフェーズⅡ 2016年6月～2020年6月	中山間地の貧困農民を対象とした住民参加型の土地利用計画と天然資源管理を実践。
	インド	ウッタラカンド州山地災害対策プロジェクト 2017年3月～2022年3月	円借款事業「ウッタラカンド州森林資源管理事業」と連携して、山地災害を防止するため治山技術を確立・普及。
	ミャンマー	持続可能な天然資源管理能力向上支援プロジェクト 2018年6月～2023年6月	森林減少や環境悪化が深刻化する同国において、森林保全、インレー湖統合流域管理、生物多様性保全の基盤整備の強化を図る。
大洋州	ソロモン諸島	ソロモン国における持続的森林資源管理能力強化プロジェクト 2017年9月～2022年9月	森林研究省の持続的森林資源管理の促進に係る能力強化。
中南米	ホンジュラス	ラ・ウニオン生物回廊プロジェクト 2016年1月～2021年1月	ラ・ウニオン生物回廊における管理計画の策定、パイロットコミュニティにおける持続的利用・保全計画の実施。これらによる生物回廊管理モデルの確立。
	ペルー	森林保全及び REDD+ メカニズム能力強化プロジェクト 2016年3月～2021年3月	森林保全、REDD+ の推進のための国家森林モニタリングシステムの強化など中央政府の能力強化を実施するとともに、地方政府におけるシステムの活用支援を実施。
欧州	マケドニア 旧ユーゴスラ ビア共和国	持続的な森林管理を通じた、生態系を活用した防災・減災 (ECO-DRR) 能力向上プロジェクト 2017年12月～2022年12月	GIS 情報システム整備や森林管理計画強化、治山技術導入などを通じ、森林生態系の有する多様な機能を活用した防災・減災 (Eco-DRR) のモデル開発を行い、同国の災害リスクの軽減を指向。
中東	イラン	カルーン河上流域における参加型森林・草地管理能力強化プロジェクト 2018年6月～2023年6月	住民参加型の森林草地管理の実施や治山技術の導入による政府関係者の流域管理に関する能力強化。
アフリカ	エチオピア	REDD+ 及び付加価値型森林コーヒー生産・販売を通じた持続的な森林管理支援プロジェクト 2014年7月～2020年1月	森林コーヒー認証プログラムを通じた参加型森林管理の確立。
	SADC (南部アフリカ 開発共同体)	南部アフリカ地域持続可能な森林資源管理・保全プロジェクト 2015年6月～2020年8月	地域の森林情報管理、森林火災対策及び参加型森林管理の3分野に関し、森林保全と持続的な森林資源管理を推進するための能力向上。
	COMIFAC (中部アフリカ 森林協議会)	COMIFAC 諸国における生物多様性保全・利用および気候変動対策促進プロジェクト 2015年8月～2020年8月	森林経営・生物多様性保全等における、COMIFAC の能力強化。
	ケニア	持続的森林管理のための能力開発プロジェクト 2016年6月～2021年6月	政策支援、パイロット事業、REDD+ 準備支援、林木育種研究、地域協力に係る協力を行うことにより、中央及び郡政府の持続的森林管理のための能力を強化。
	マラウイ	ザラニヤマ森林保護区の持続的な保全管理プロジェクト 2016年8月～2021年8月	薪炭生産を主な原因として森林減少が加速している、首都リロングエの水源地であるザラニヤマ森林保護区での森林保全。
	カメルーン	持続的森林エコシステム管理能力強化プロジェクト 2019年1月～2024年1月	温室効果ガス排出量削減活動の促進のため、REDD+ 等の主要な政策・計画の策定や実施、排出削減シナリオの策定等の実施を通じて、政府及び関係機関の能力を強化。
	モザンビーク	持続可能な森林管理及び REDD+ プロジェクト 2019年3月～2024年3月	REDD+ 及び持続可能な森林管理を促進するため、国家森林モニタリングシステムの運用、州政府の森林管理計画プロセスの推進等を通じて、国・州政府等の能力を強化。
	コンゴ民主 共和国	国家森林モニタリングシステム運用・REDD+パイロットプロジェクト 2019年4月～2024年3月	持続可能な森林管理のため、国家森林モニタリングシステムの運用やクウィル州における REDD+パイロット事業の実施等を通じて、国・州政府等の能力を強化。

注：令和元(2019)年12月末日現在実施中のプロジェクト。
資料：林野庁業務資料

56 森林・林業分野の有償資金協力事例

地域	国名	案件名	交換公文署名日	概要
アジア	インド	シッキム州生物多様性保全・森林管理計画	2010/3/29	シッキム州に位置する国立公園及び野生生物保護区の管理能力強化、森林局の活動基盤の強化・整備などを実施するもの。
		タミル・ナド州生物多様性保全・植林計画	2011/2/17	インド南部タミル・ナド州において、繁殖力の強い外来種の除去や在来種の植栽等の生物多様性保全活動、植林活動及び実施機関の組織強化等を行うもの。
		ラジャスタン州植林・生物多様性保全計画（フェーズ2）	2011/6/6	インド北西部ラジャスタン州において、植林活動及び生物多様性保全活動を実施するもの。
		西ベンガル州森林・生物多様性保全計画	2012/3/29	西ベンガル州において 1) 植林、2) 人間と野生動物の接触被害の防止や保護区の生息環境改善、3) 地域開発・生計向上活動及び 4) 実施機関の組織強化等を実施するもの。
		ウッタラカンド州森林資源管理計画	2014/1/25	ウッタラカンド州において、植林活動、地域住民の生計向上活動、防災・災害対策の実施を通じ、植林面積の増大、住民組織の育成、雇用創出を図るもの。
		ナガランド州森林管理計画	2017/3/31	ナガランド州において、移動焼畑耕作地における森林の回復を行い、生計向上手段を提供するもの。
		オディシャ州森林セクター開発計画（フェーズ2）	2017/3/31	オディシャ州（オリッサ州）において、持続的な森林管理、生物多様性保全活動及びコミュニティ開発支援を実施するもの。
		ヒマーチャル・プラデシュ州森林生態系保全・生計改善計画	2018/3/29	ヒマーチャル・プラデシュ州において、持続的な森林生態系管理及び生物多様性保全、地域住民の生活基盤強化支援、活動実施体制・能力強化を実施するもの。
	トリプラ州持続的水源林管理計画	2018/10/29	トリプラ州において、持続的森林管理、水土保全活動、生計向上活動を実施するもの。	
	フィリピン	森林管理計画	2011/9/27	ルソン島及びバナイ島において、住民参加型の森林管理及び生計改善活動（組織化された住民が、苗木栽培、植林、森林の維持管理、小規模ビジネス（農産物や林産物売買、キノコ栽培、林産物加工）等を行うもの）を実施することにより、森林の再生及び地域住民の生計向上を図るもの。
	ベトナム	保全林造林・持続的管理計画	2012/3/30	中部沿岸部の11地方省において、流域保全林の造林、林業インフラの建設及び地方省行政機関と地域住民の森林管理能力強化、住民の生計向上支援等を実施するもの。
中東	トルコ	チョルフ川流域保全計画	2011/6/22	トルコ北東部に位置するチョルフ川流域において、住民参加型手法を取り入れた土壌保全、劣化森林の植生回復及び自然災害防止のための事業を支援することにより、流域住民の生計向上を図るもの。
アフリカ	チュニジア	総合植林計画（Ⅱ）	2008/3/28	チュニジアの5県（ベジャ県、ジェンドゥーバ県、ケフ県、シリアナ県、ザグアン県）において、植林、森林火災対策、地域住民の生計支援等の包括的な森林保全活動を行うことにより、森林再生やその持続的管理、同地域における自然環境改善を図るもの。

注：令和元(2019)年12月末時点で、計画を実施中の案件。
資料：林野庁業務資料

57 森林・林業分野の無償資金協力事例

地域	国名	案件名	交換公文署名日	概要
アジア	インドネシア	森林保全計画	2010/3/18	森林資源現況の把握及び適切な森林管理計画の策定により持続可能な森林経営に資するとともに、森林分野における気候変動対策として温室効果ガス排出削減に貢献。
中南米	ポリビア	森林保全計画	2010/7/5	森林資源現況の把握及び適切な森林管理計画の策定により持続可能な森林経営に資するとともに、森林分野における気候変動対策として温室効果ガス排出削減に貢献。
アフリカ	コートジボアール	森林保全計画	2010/4/19	森林資源現況の把握及び適切な森林管理計画の策定により持続可能な森林経営に資するとともに、森林分野における気候変動対策として温室効果ガス排出削減に貢献。
	モザンビーク	森林保全計画	2010/4/28	森林資源現況の把握及び適切な森林管理計画の策定により持続可能な森林経営に資するとともに、森林分野における気候変動対策として温室効果ガス排出削減に貢献。

注：令和元(2019)年12月末時点で、計画を実施中の案件。
資料：林野庁業務資料



国有林野事業

58 国有林野事業における主要事業量

		H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
収穫量 (千m ³)	総 数	4,910	5,744	7,763	7,617	7,962	8,085	8,228	8,277	8,654	8,589
	立木販売	4,212	3,796	4,044	2,250	2,710	2,627	3,223	3,301	3,459	3,520
	丸太販売	698	1,948	3,720	5,367	5,252	5,458	5,004	4,976	5,195	5,069
更新面積 (ha)	総 数	34,036	11,830	9,984	8,709	9,406	8,183	8,513	9,197	10,373	10,367
	人工造林	4,592	2,992	5,372	5,083	5,117	3,665	5,745	5,944	8,143	8,614
	天然更新	29,444	8,838	4,612	3,626	4,289	4,518	2,768	3,253	2,230	1,753
林道 (km)	新 設	99	138	97	420	411	293	175	147	163	129
	改 良	866	653	958	508	1,077	369	354	353	185	117
治山 (百万円)	国有林治山	48,054	20,618	18,470	15,082	14,529	16,016	17,141	18,369	16,391	16,889
	災害復旧	12,473	24,317	6,858	4,181	16,065	24,165	18,140	13,669	4,995	11,556

注1：収穫量は、立木材積であり、内部振替並びに分取造林及び分取育林林取分を含む。
 2：丸太販売は、丸太を生産した時点で年度区分した。
 3：更新面積には、森林災害復旧造林事業費による実行分を含む。
 4：人工造林には、新植のほか改植、人工下種を含む。
 5：災害復旧は、国有林野内直轄施設災害復旧事業、国有林野内直轄治山災害関連緊急事業及び国有林野内直轄特殊地下壕対策災害関連事業の額である。
 6：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

59 保護林区分別の箇所数及び面積

保護林区区分	箇所数	面積(万ha)	特 徴	代表的な保護林(都道府県)
森林生態系保護地域	31	70.1	我が国の気候帯又は森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理	知床(北海道)、白神山地(青森県、秋田県)、小笠原(東京都)、屋久島(鹿児島県)
生物群集保護林	96	23.7	地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理	ハケ岳(長野県)、剣山(徳島県)、普賢岳(長崎県)
希少個体群保護林	540	4.0	希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理	狩場山雪田植生(北海道)、千手ヶ原ミズナラ・ハルニレ(栃木県)、高野山コウヤマキ(和歌山県)
合 計	667	97.8		

注：平成31(2019)年4月1日時点の数値である。
 資料：農林水産省「国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」

60 レクリエーションの森の整備状況及び利用者数

区 分	箇所数	面積 (千ha)	利用者数(百万人)											代表的なレクリエーションの森 (都道府県)
			H12 年度 (2000)	22 (10)	23 (11)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)		
自然休養林	83	96	27	29	26	24	18	18	12	10	11	11	高尾山(東京)、赤沢(長野)、 剣山(徳島)、屋久島(鹿児島)	
自然観察教育林	107	26	19	13	11	9	8	7	7	6	16	16	白神山地・暗門の滝(青森)、 ブナ平(福島)、金華山(岐阜)	
風景林	246	103	48	27	49	46	65	64	61	73	83	84	えりも(北海道)、芦ノ湖(神奈川県)、 嵐山(京都)	
森林スポーツ林	32	3	2	1	1	1	1	1	1	1	3	3	御池(福島)、滝越(長野)、 扇ノ仙(鳥取)	
野外スポーツ地域	173	50	40	32	29	27	25	26	23	23	18	15	天狗山(北海道)、裏磐梯デコ平 (福島)、向坂山(宮崎)	
風致探勝林	86	15	21	13	12	9	10	9	6	8	8	8	温身平(山形)、駒ヶ岳(長野)、 虹ノ松原(佐賀)	
合 計	727	292	157	116	127	117	127	124	110	122	140	137		

注1：箇所数及び面積は平成31(2019)年4月1日現在の数値であり、利用者数は各年度の参考値である。
 2：計の不一致は四捨五入による。

資料：農林水産省「国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」

61 遊々の森等の箇所数及び面積

		H21年度 (2009)	22 (10)	23 (11)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)
遊々の森	箇所数	162	172	175	173	172	168	165	160	154	153
	面積(ha)	7,277	7,219	7,382	7,344	7,232	7,073	7,047	7,006	6,569	6,351
ふれあいの森	箇所数	132	137	137	140	143	140	137	137	131	126
	面積(ha)	3,544	4,325	4,152	4,334	4,229	4,257	4,343	4,406	4,320	4,254
木の文化を支える森	箇所数	22	22	22	25	23	24	24	25	25	24
	面積(ha)	565	565	565	1,617	1,610	1,625	1,625	1,638	1,638	1,635

注：箇所数及び面積は、各年度未現在の国と実施主体が協定を締結している箇所の数値である。
 資料：林野庁業務資料

その他

62 林業等に対する金融機関別の貸付残高

(単位：十億円、%)

		H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	対前年 増減率(%)
総計	合計	4,659 (100)	3,132 (100)	3,210 (100)	3,083 (100)	3,042 (100)	3,011 (100)	2,975 (100)	2,950 (100)	3,014 (100)	3,066 (100)	2
	一般金融機関	2,931 (63)	1,849 (59)	2,080 (65)	2,015 (65)	2,016 (66)	2,015 (67)	1,997 (67)	1,983 (67)	2,053 (68)	2,118 (69)	3
	系統金融機関	394 (8)	234 (7)	223 (7)	189 (6)	188 (6)	173 (6)	172 (6)	180 (6)	188 (6)	185 (6)	▲2
	政策金融機関	1,334 (29)	1,049 (33)	907 (28)	879 (29)	838 (28)	823 (27)	807 (27)	787 (27)	773 (26)	763 (25)	▲1
林業	小計	1,262 (100)	1,036 (100)	1,513 (100)	1,466 (100)	1,435 (100)	1,437 (100)	1,450 (100)	1,479 (100)	1,562 (100)	1,620 (100)	4
	一般金融機関	193 (15)	144 (14)	698 (46)	703 (48)	717 (50)	749 (52)	779 (54)	817 (55)	902 (58)	972 (60)	8
	系統金融機関	93 (7)	48 (5)	68 (4)	43 (3)	42 (3)	31 (2)	36 (2)	47 (3)	62 (4)	66 (4)	6
	政策金融機関	976 (77)	844 (81)	747 (49)	720 (49)	676 (47)	657 (46)	636 (44)	615 (42)	598 (38)	582 (36)	▲3
木材・木製品製造業	小計	3,396 (100)	2,096 (100)	1,697 (100)	1,617 (100)	1,608 (100)	1,575 (100)	1,527 (100)	1,471 (100)	1,453 (100)	1,447 (100)	▲0
	一般金融機関	2,738 (81)	1,705 (81)	1,382 (81)	1,312 (81)	1,299 (81)	1,266 (80)	1,218 (80)	1,166 (79)	1,151 (79)	1,147 (79)	▲0
	系統金融機関	301 (9)	186 (9)	155 (9)	146 (9)	146 (9)	142 (9)	136 (9)	133 (9)	126 (9)	119 (8)	▲6
	政策金融機関	357 (11)	205 (10)	160 (9)	159 (10)	163 (10)	167 (11)	173 (11)	172 (12)	176 (12)	181 (13)	3

注1：各年度末現在の数値。

2：系統金融機関とは、商工組合中央金庫、農林中央金庫である。

3：政策金融機関とは、日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、日本政策投資銀行である。

4：()は、合計、小計に対する割合。

5：平成21(2009)年度以降の一般金融機関及び系統金融機関の林業欄の数字は、農・林業合計の貸付残高である。

6：平成17(2005)年度以降の政策金融機関には、日本政策投資銀行の貸付残高を含まない。

7：計の不一致は四捨五入による。

資料：一般金融機関は「日本銀行統計」(日本銀行調査統計局)、商工組合中央金庫、農林中央金庫は各金庫の資料、日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫は各公庫の資料、日本政策投資銀行は同銀行の資料による。